液晶テレビ Uniden

取扱説明書

地上デジタル
ハイビジョン液晶テレビ

品番　TL19TX1

はじめに

準備する

テレビを見る

各種設定のしかた

ご参考

※画面はハメ込み合成です。

このたびはユニデン液晶テレビをお買い上げいただきありがとうございます。

■ 製品をご使用になる際は必ず「安全上のご注意」をお読みください。安全のための注意事項をお守りいただけない場合は、お使いになるかたや他の人への危害や物的損害の原因となることがあります。

■ この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。よくお読みの上、安全にお使いください。

■ 保証書にはお買い上げ日をご記入の上、配送時の伝票と共に大切に保管してください。

最新の商品情報やサポート情報は
ホームページにてご覧いただけます。
http://www.uniden.jp/

ご使用になる前に

本機で受信できるテレビ放送について

地上デジタル放送

地上波の UHF 帯の電波を使って行われるデジタル放送です。高品質（ゴーストや雑音のない）・高画質の映像を楽しむことができ、多チャンネル番組などの放送も予定されています。関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は 2006 年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は 2011 年 7 月までに、BS アナログテレビ放送は 2011 年までに終了することが国の法令によって定められています。

※本機は字幕・文字スーパーを除くデータ放送サービス・双方向サービスには対応しておりません。
本機はアナログ放送の受信はできません。

地上デジタル放送の受信方法について

アンテナでご視聴の場合

地上デジタル放送を受信するためには UHF アンテナが必要です。現在お使いのアンテナが UHF または UHF/VHF 混合アンテナの場合はそのまま使用できる可能性があります。また、UHF アンテナの向きの変更が必要な場合があります。

詳細については、お近くの電器店やアンテナ設置業者にご相談ください。
詳しくは 18 ページをご覧ください。

ケーブルテレビでご視聴の場合

ご契約のケーブルテレビ会社にご相談ください。詳しくは 19 ページをご覧ください。

マンションなど集合住宅の場合

お住まいの共調設備が地上デジタル放送に対応しているか、管理組合または管理会社等にお問い合わせください。

B-CAS カードについて

デジタル放送を見るには本機に付属の B-CAS（ビーキャス）カードが必要です

■ B-CAS カードの取り扱いについて

- カードの説明書の文面をよくお読みください。
- カードを挿入しないと、著作権保護されたデジタル放送は視聴することができません。
- カードは常時挿入しておいてください。
- カードを紛失、破損したり、盗難にあったときは、㈱ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンターにご連絡ください。（カード台紙に記載されています。）

もくじ

第１章　はじめに

第２章　準備する

第３章　テレビを見る

第４章　各種設定のしかた

第５章　ご参考

1

第１章

はじめに

安全上のご注意

製品を正しく安全にご使用いただくために、ご使用の前に必ず次の事項をお読みください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警 告	火災、感電などにより死亡や大けがを負うおそれがある内容を示しています。
⚠注 意	けがをしたり周囲の物品に損害を与えるおそれのある内容を示しています。

絵表示の説明

注意をうながす記号	行為を禁止する記号			行為を指示する記号	
一般的注意	禁 止	分解禁止	ぬれ手禁止	一般的指示	電源プラグを抜く

⚠警 告

電源コードを傷つけないでください
火災・感電などの原因となります

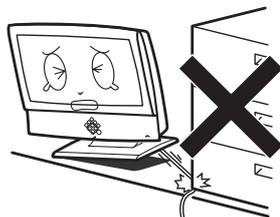
・設置時に、製品と壁や床などの間に挟み込んだりしないでください。

・電源コードを加工したり、傷つけたりしないでください。

・重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。

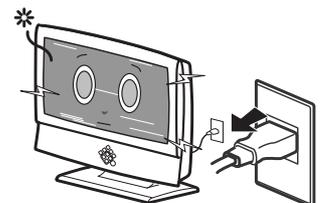
・熱器具に近づけたり、加熱したりしないでください。

・電源コードを抜く時は、必ずプラグを持って抜いてください。

禁 止

破損したり、異常が発生した場合は
電源プラグを抜いてください
火災・感電などの原因となります

・落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源を切り、電源プラグを抜いてください。

・煙やにおい、音などの異常が発生したら、電源を切り、電源プラグを抜いてください。

電源プラグを抜く

安全上のご注意（つづき）

⚠警 告

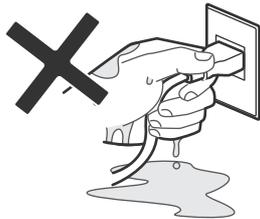
電源プラグにホコリなどが付着しているときは、電源プラグを抜いて乾いた布で取り除いてください

・そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

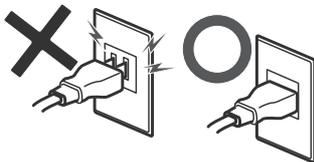
ほこりを取る

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください

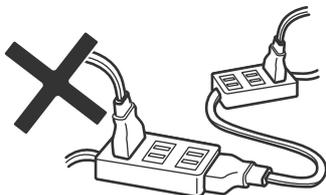
・感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

電源プラグは確実に差し込んでください

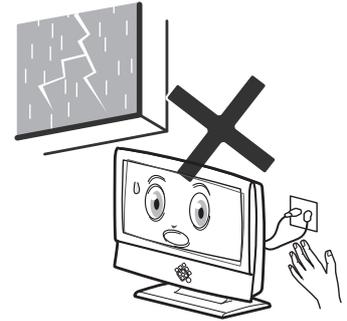
・差し込みが不完全な場合は発熱したり、ほこりが付着して火災・感電の原因となることがあります。

確実に差し込む

タコ足配線をしないでください

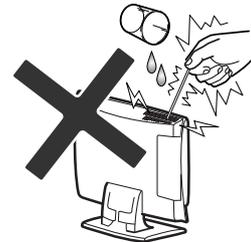
・火災や感電の原因となることがあります。

禁　止

雷が鳴り出したら、テレビやアンテナ線、電源プラグに触れないでください

・感電の原因となります。

接触禁止

内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり入れたりしないでください

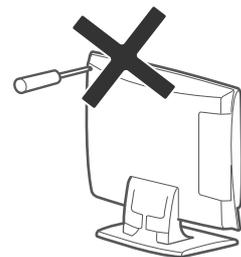
・火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、すぐ電源を切り、電源プラグを抜いてください。

禁　止

本機の裏ぶたをはずしたり、改造したりしないでください

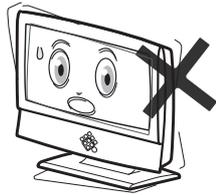
・内部には電圧の高い部分があるため、触ると感電の原因となります。

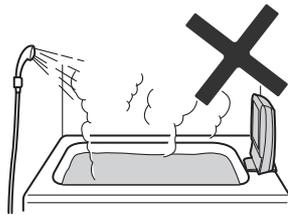
分解禁止

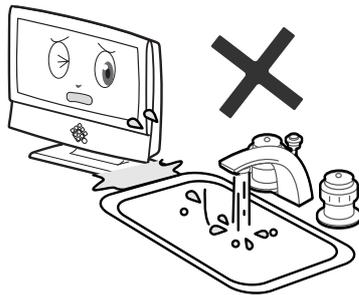
安全上のご注意（つづき）

はじめに

⚠警告

不安定な場所に置かないでください

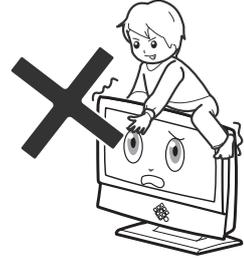
・落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

浴室やシャワー室では使用しないでください

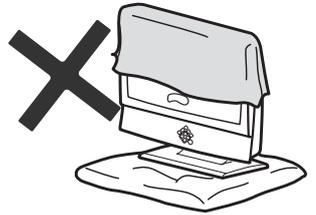
・本機は防水仕様ではありません。感電や故障などの原因となることがあります。

水滴のかかる場所や、湿気、湯気、油気、ほこりの多いところには設置しないでください

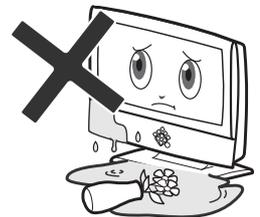
・火災、感電の原因となることがあります。

火のついたろうそく、蚊取り線香、タバコなどの火気や、揮発性の引火物を近づけないでください

・変形や火災のおそれがあります。

重いものを置いたり、乗ったりしないでください

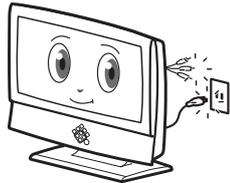
・落下・転倒してけがの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

風通しの悪い所、密封した箱の中、じゅうたんや布団の上に置いたり、布などをかけないでください

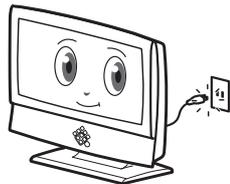
・内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。

近く、または上に花瓶など水の入ったものを置かないでください

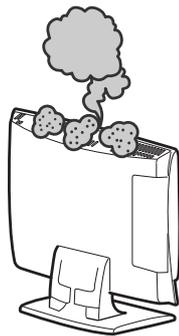
・水がこぼれるなどして中に入ると、火災、感電の原因となります。

安全上のご注意（つづき）

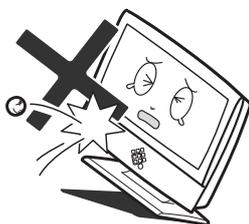
⚠注 意

移動するときは、接続されている線をすべてはずしてください

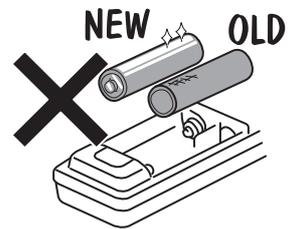
・コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

お手入れや長時間使用しないときは電源プラグを抜いてください

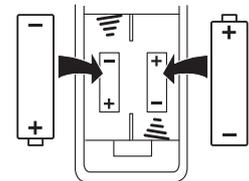
・感電や火災の原因となることがあります。

通風孔に付着したほこりやゴミはこまめに取り除いてください

・火災の原因となることがあります。

液晶画面に衝撃を与えないでください

・液晶パネルが割れて、けがの原因となることがあります。

■リモコンの取り扱いについて

指定以外の電池を使ったり、新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください

・破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

電池の＋と－の向きを正しく入れてください

・破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

アルカリ電池の液が漏れた場合は素手で触らないでください

・皮膚の炎症、失明やけがの原因となることがあります。

※使用済み電池の処分について

・使用済みの電池は地域の規則に従って処分してください。

使用上のお願い

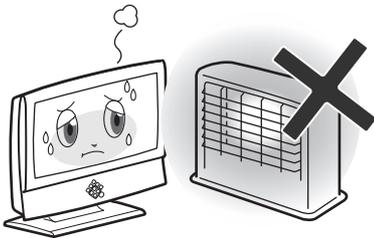
守っていただきたいこと

国外では使用できません

・この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送形式、電源電圧が異なりますので使用できません。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

設置について

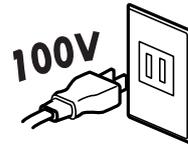
・発熱する機器の近くには本機を置かないでください。

・本機の上には物を置かないでください。

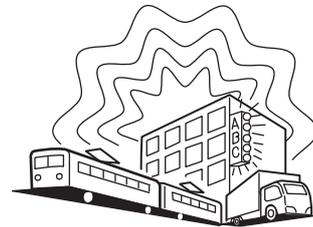
・不安定な場所や湿気の多い所に置かないでください。

・窓際に置く場合は、雨や雪などで濡らさないようご注意ください。

電源・電圧について

・指定（AC100V 50/60Hz）以外の電源は使わないでください。
指定以外の電源を使用した場合は故障の原因となります。

・電源コードは、必ず付属品をお使いください。

アンテナについて

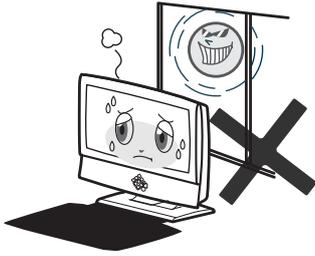
・妨害電波の影響を避けるため、交通の頻繁な自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。
万一、アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。

・アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となります。

・アンテナは風雨にさらされるため、定期的な点検・交換を心がけてください。特に、ばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが痛みやすくなります。映りが悪くなったときは、設置店へお問い合わせください。

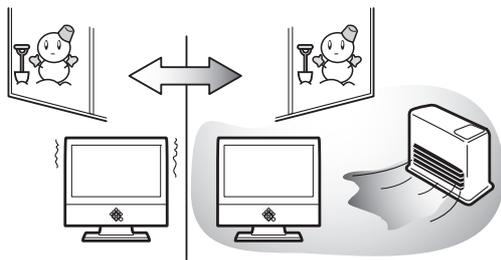
使用上のお願い（つづき）

守っていただきたいこと（つづき）

直射日光や熱気を避けてください

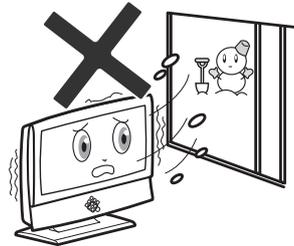
・直射日光が当たる場所や暖房器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

・窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置したりすると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。

急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は避けてください

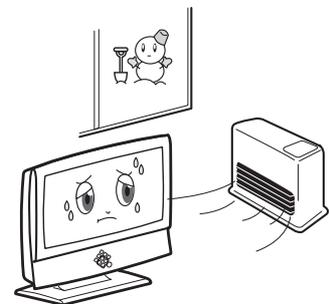
・急激な温度変化が起こる部屋（場所）でのご使用は画面の表示品位が低下する場合があります。

低温になる部屋（場所）でのご使用の場合

・ご使用になる部屋（場所）の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがありますが故障ではありません。常温に戻れば回復します。

・低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因となります。

使用温度：0℃～＋40℃

結露について

・本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などでは、表面や内部に結露（水滴が付着）が発生することがあります。そのままご使用になると故障の原因となりますので、結露が起きた時は結露がなくなるまで電源プラグをコンセントに接続しないでください。

注　意

使用上のお願い（つづき）

守っていただきたいこと（つづき）

電磁波妨害に注意してください

・本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

キャビネットのお手入れのしかた

・お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

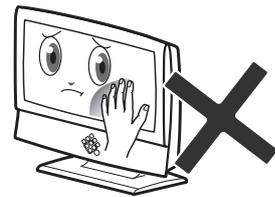
・汚れはネルなどの柔らかい布で軽く拭き取ってください。

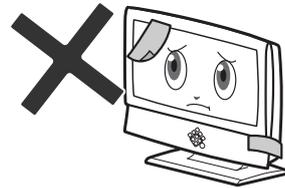
・汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞って拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。

・キャビネットにはプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどで拭いたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。

・殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗装がはげるなどの原因となります。

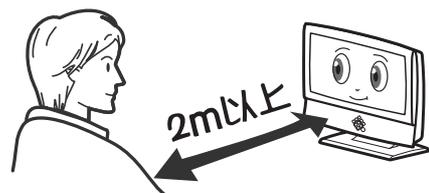
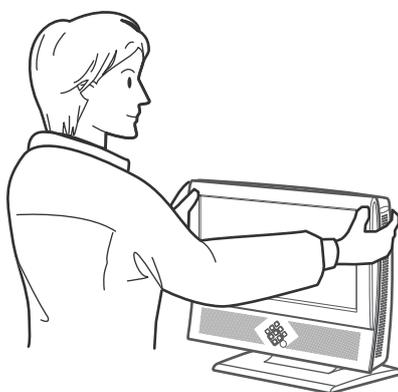
取り扱い上のご注意

・液晶パネルを強く押したりしないでください。割れることがあり危険です。
また、落としたり強い衝撃をあたえないようにしてください。

ステッカーやテープなどを貼らないでください

・キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。

テレビを見るときは、テレビから2 m以上離れた位置でご覧ください

・目がちかちかするときは、画面から遠ざかってください。

・目のけいれん、頭痛やめまいを感じたら、テレビを見ることを中止してください。

第２章

準備する

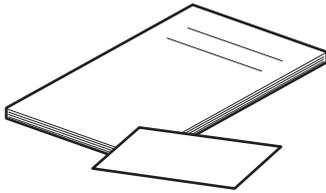
付属品

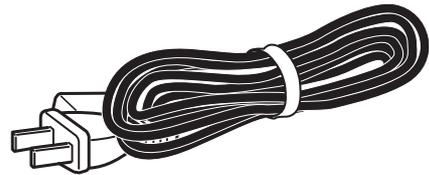
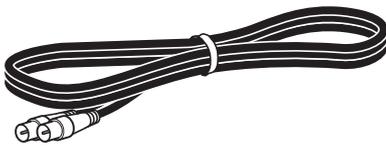
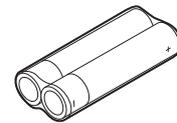
下記の付属品がすべて揃っているかご確認ください。

リモコン（1個）

B-CAS（ビーキャス）カード（1枚）

※本機には青色のB-CASカードが
付属しています。
（必ず本機付属のものをお使いください。）

取扱説明書・保証書（各1部）

※保証書にはお買い上げ日をご記入のうえ、
大切に保管してください。

電源コード（1本）

アンテナケーブル（1本）

単4乾電池（2個）

※この取扱説明書のイラスト・画面などは説明のため、実際のものとは異なる場合があります。

各部のなまえ（リモコン）

画面表示ボタン 32ページ
チャンネル・音声モードの
表示方法を選択します。
番組表ボタン 29ページ
電子番組表を表示します。
ワイドボタン 36ページ
テレビ画面をパノラマ表示や
ズーム表示などに切り換えます。
数字ボタン 28ページ
チャンネルを選局するときに
使います。
消音ボタン 28ページ
一時的に音を消します。
もう一度押すと解除されます。
音量（＋/－）ボタン 28ページ
音量を調節します。
押し続けると連続で変えられます。
決定ボタン 40ページ
メニュー設定で選択項目を確定する
ときに使います。
メニューボタン 40ページ
メニュー設定画面を表示させます。
映像切換ボタン 35ページ
見ている番組がマルチビュー放送の
場合、ボタンを押すごとに映像が
切り換わります。
音声切換ボタン 34ページ
音声（主・副）を切り換えます。
字幕ボタン 33ページ
字幕の表示、非表示を切り換えます。
電源ボタン 28ページ
電源を入/切します。
選局ボタン 28ページ
チャンネルを選択します。
押し続けると連続で変えられます。
入力切換ボタン 37ページ
映像・音声入力を切り換えます。
カーソルボタン 40ページ
メニュー設定項目を選択する
ときに使います。
番組表
画面表示
映像切換
ワイド
字幕
音声切換
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10/0
11
12
電源
＋
音量
VOL
－
消音
選局
CH
決定
メニュー
入力切換

各部のなまえ（本体）

本体/リモコンボタン対応表

本体のボタンはリモコンの各ボタンと同じはたらきをします。

本　体	－ ＋	MENU	⏻	VIDEO	▲ ▼
リモコン	＋ 音量 / VOL －	メニュー	電源	入力切換	▲ 選局 / CH ▼

ビデオ1入力
- コンポーネント(Y)入力
- コンポーネント(PB)入力
- コンポーネント(PR)入力
- 左音声入力
- 右音声入力

ビデオ2入力
- ビデオ入力
- 左(モノラル)音声入力
- 右音声入力

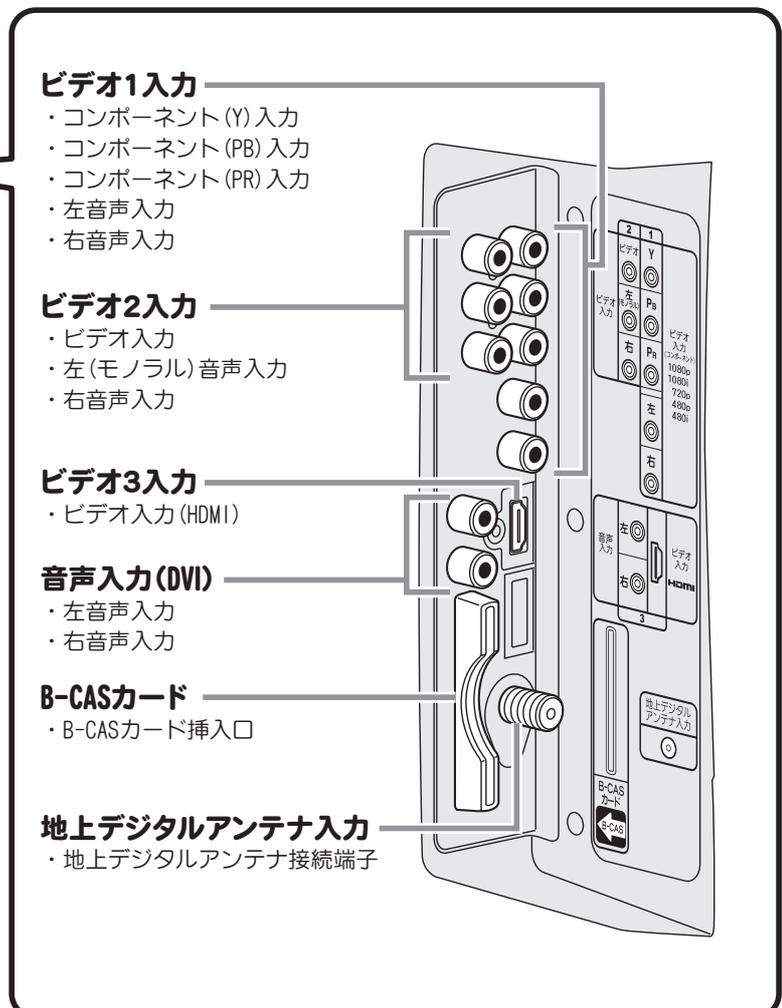
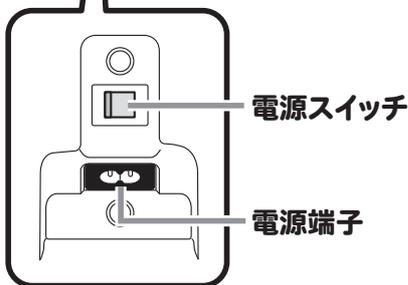
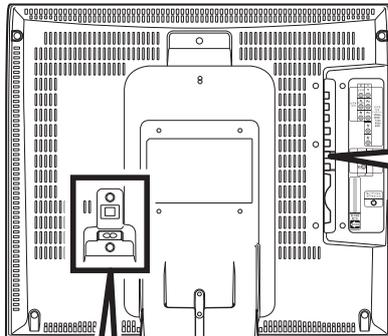
ビデオ3入力
- ビデオ入力(HDMI)

音声入力(DVI)
- 左音声入力
- 右音声入力

B-CASカード
- B-CASカード挿入口

地上デジタルアンテナ入力
- 地上デジタルアンテナ接続端子

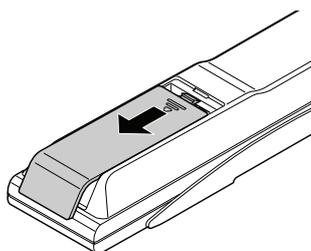
電源スイッチ

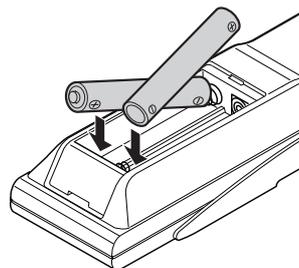
電源端子

準備する

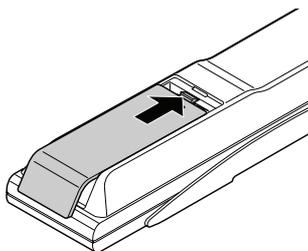
リモコンの準備と使いかた

乾電池の入れかた

1 カバーをあけます

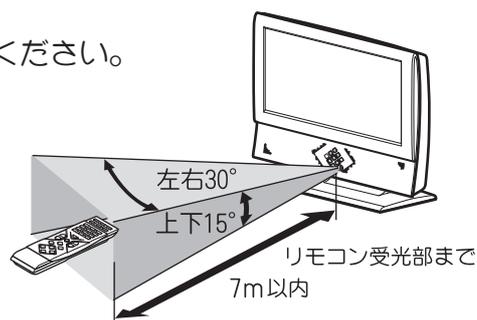
▽ の部分を押しながら、カバーを
下方にスライドさせます。

2 乾電池を入れます

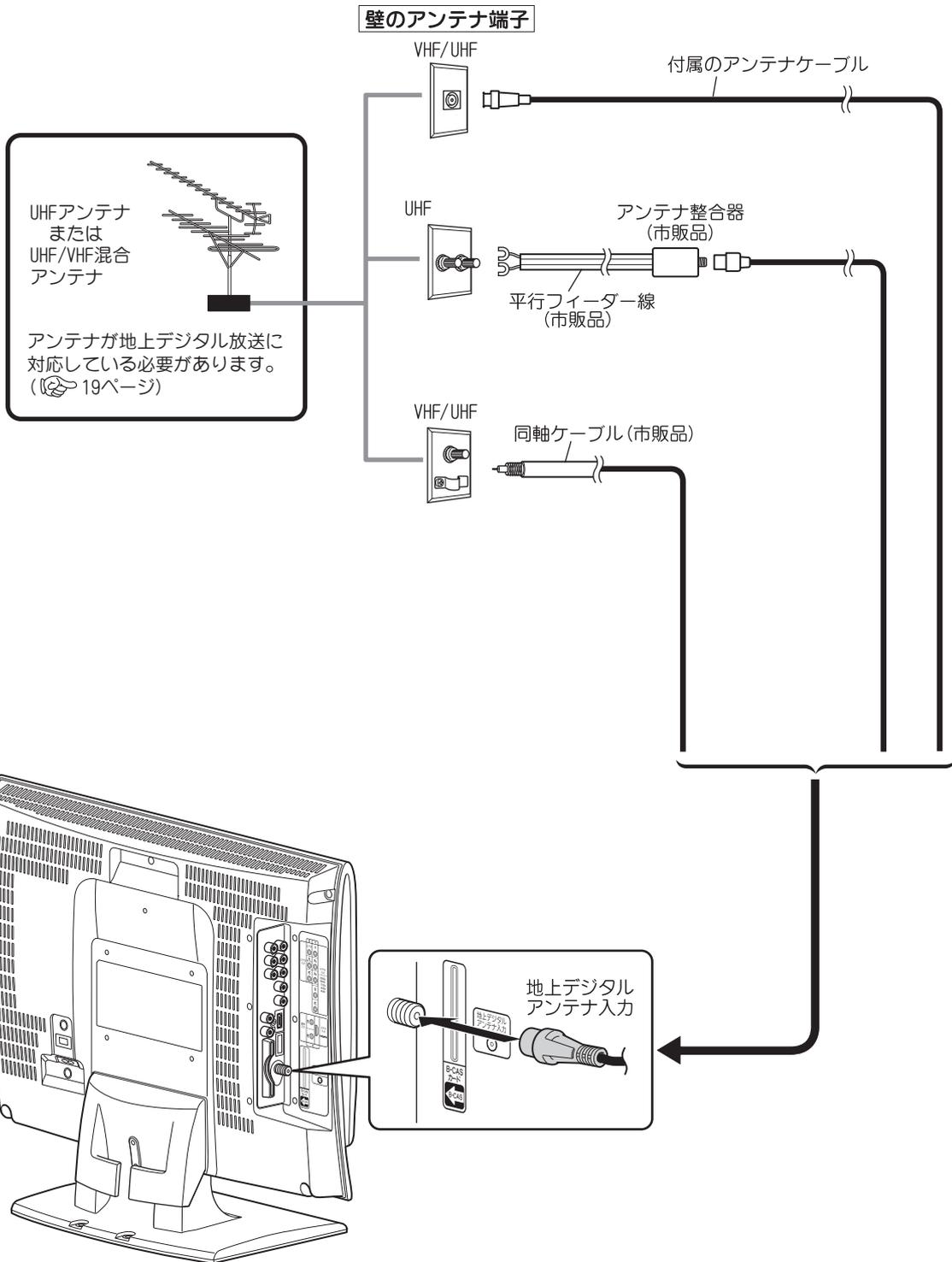
単 4 乾電池 2 本をケース内の表示通りに
入れてください。
（⊕、⊖の位置を正しく入れてください。）

3 カバーを閉めます

パチンと音がするまでカバーを
上方へスライドさせます。

使いかた

- リモコンの先端部を、本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
  リモコンの操作範囲は本体正面よりおよそ 7 メートル以内で、
  本体正面より左右 30° 以内、上下 15° 以内です。

左右30°
上下15°
リモコン受光部まで
7m以内

- リモコン操作でテレビが動作しない場合（テレビ本体のボタンでは動作する）は、リモコンの乾電池寿命が考えられます。新しい電池に交換してください。
- リモコンを直射日光の当たる場所に放置したり、取り付けないでください。
  熱により変形したり、誤動作する場合があります。
- 本体のリモコン受光部に直射日光や強い照明が当たっているとリモコン操作がしにくくなります。
  照明またはテレビの向きを変えるか、リモコン受光部に近づけて操作してください。
- リモコンに強い衝撃を与えないでください。
  また、水にぬらしたり温度の高いところに置かないでください。
- 使用済み電池の処分について
  使用済みの電池は地域の規則に従って処分してください。

アンテナを接続する

アンテナケーブル・分配器などを使用するアンテナに応じて接続し、本機のアンテナ入力端子に接続してください。

アンテナを接続する（つづき）

● 地上デジタル放送受信アンテナについて

地上デジタル放送を受信するためには UHF アンテナが必要です（18 ページ）。

設置および接続が正しく行われていた場合でも、周辺に電波障害の原因となる高層建造物が建っていたり、発信基地が遠距離のため電波が弱い場合などは受信ができなかったり、特定の放送局しか受信できないなどの障害が発生することがあります。
電器店やアンテナ設置業者等にご相談の上、最良の電波状態となるようアンテナを設置してください。

地上デジタル受信用のアンテナを設置するときは、電器店やアンテナ設置業者等とご相談のうえ、アンテナを設置してください。

本機を設置・設定後、アンテナの受信レベルを確認することができます。
詳しくは「アンテナレベル」（49 ページ）をご覧ください。

画像が映らない、または乱れるなどの問題がある場合は、「地上デジタル放送が受信できないときは」（58 ページ）のフローチャートにしたがって、アンテナの準備や調整などを行ってください。
または、「故障かな？と思ったら」（59 ページ）をご覧ください。

● きれいな画像をお楽しみいただくために

安定したデジタル映像をお楽しみいただくためにはアンテナの接続状態がとても重要です。下記のようにアンテナの接続と設置を確実に行い、電波妨害を受けにくい安定した受信状態を確保してください。

・本機の地上デジタルアンテナ入力端子への接続は、付属のアンテナ接続ケーブルまたは市販の 3C-2V 以上のアンテナ接続ケーブルをお使いください。
・アンテナ線は他の電源コードや接続ケーブルからできるだけ離してください。

● CATV での受信について

CATV受信にはいくつかの方式があります。本機は「同一周波数パススルー方式」および「周波数変換パススルー方式」に対応可能です。詳しくはご契約のCATV会社にお問い合わせください。または、「地上デジタル放送が受信できないときは」（58 ページ）のフローチャートにしたがってお確かめください。
本機を CATV に接続した場合、地上デジタル放送のみ直接受信可能です。

準備する

B-CASカードを挿入する

地上デジタル放送を視聴するには、本機に付属のB-CAS（ビーキャス）カードが必要です。

1 B-CASカードを取り出します

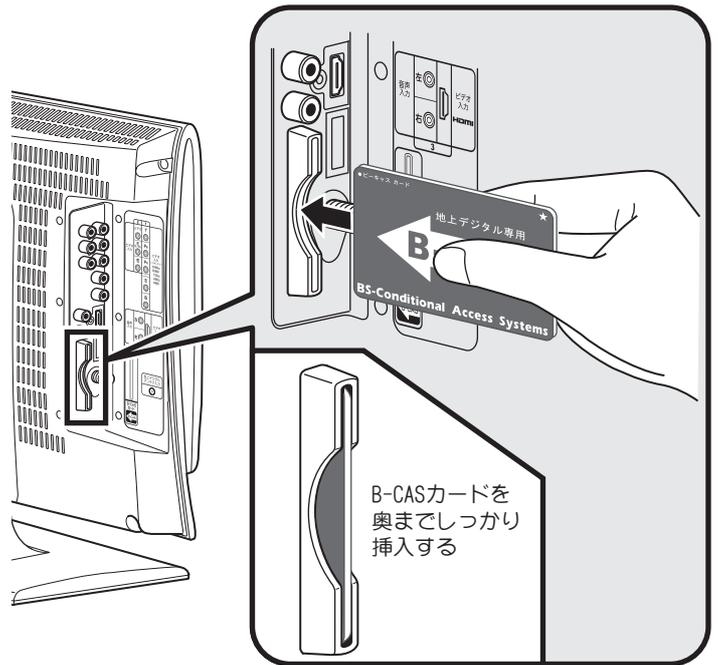
付属のB-CASカードを台紙から取り出します。
B-CASカードのパッケージを開封すると、パッケージに添付されている契約約款に同意したものとみなされます。開封前に必ず契約約款をお読みください。

ご注意

- 本機付属のB-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えるとB-CASカードは機能しません。
- B-CASカードは奥まで挿入してください。
- ご使用中はB-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。
- 画面にエラーメッセージが表示される場合、B-CASカードの交換が必要となる場合があります。詳しくは61ページをご覧ください。

準備する

2 B-CASカードを挿入します

背面のスロットに付属のB-CASカードを差し込みます。
図のように矢印のある印刷面を左側にし、矢印の先端を先にして奥まで挿入してください。

3 B-CASカードの登録をします

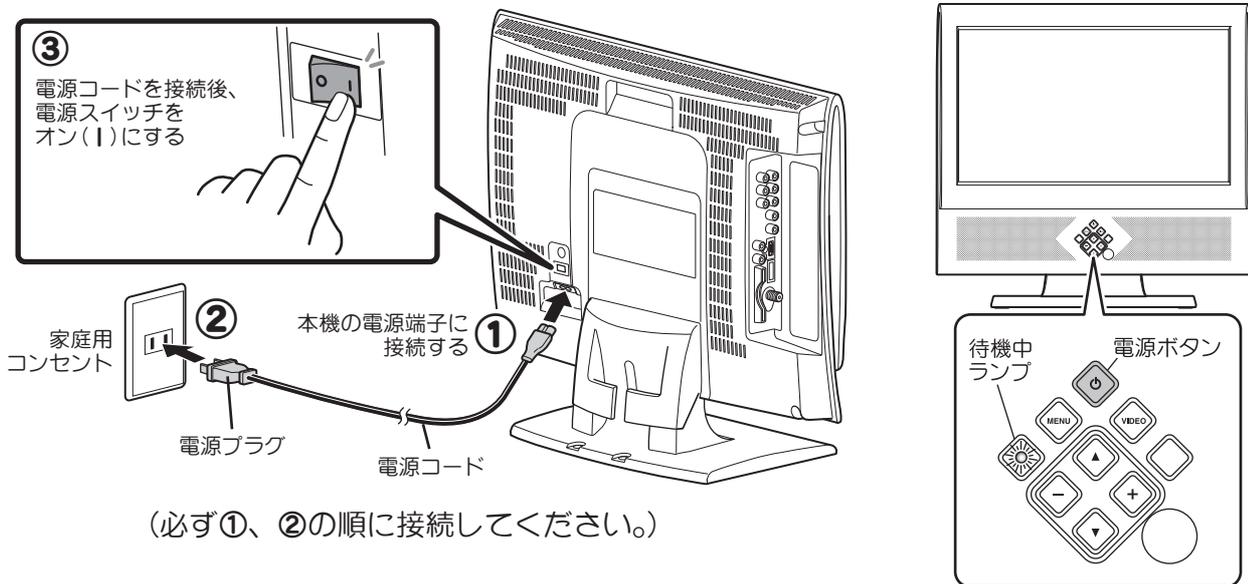
B-CASカードが貼ってあった台紙に記載された内容に従い、B-CASカードの登録を行ってください。

■B-CASカード取り扱い上の注意点

- 折り曲げたり、変形させない。
- 重いものを置いたり踏みつけたりしない。
- 水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- IC（集積回路）部には手をふれない。
- 分解加工は行わない。

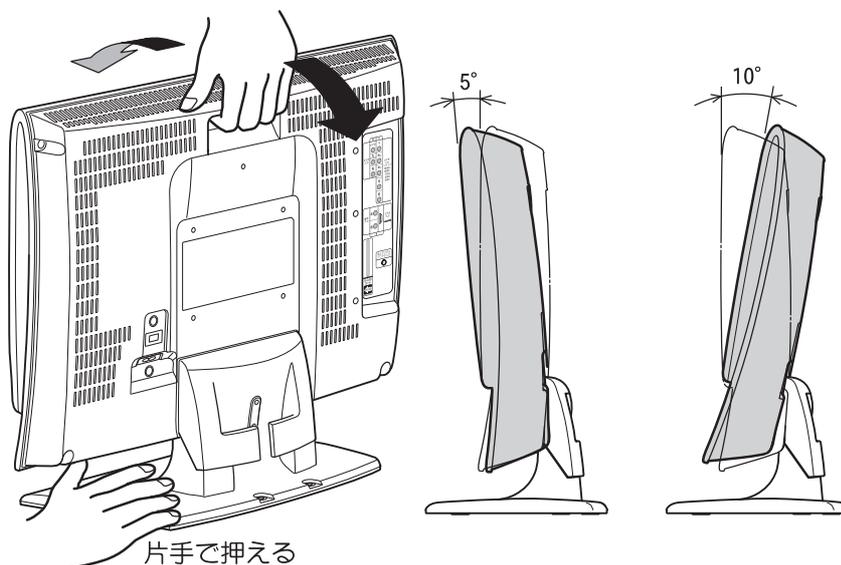
電源コードを接続する

付属の電源コードをテレビの電源端子に差し込み、電源プラグを家庭用コンセントに接続してください。
本体背面にある電源スイッチをオンにすると、前面の待機中ランプが赤く点灯します。

（必ず①、②の順に接続してください。）

ご注意

- 電源コードを抜き差ししやすいように、コンセントの近くに設置してください。

パネルの角度調整

片方の手でスタンドをしっかり押さえながら、上部取っ手部分に手をかけ、本体を傾けます。
パネル面が前方へ 5°、後方へ 10°の範囲で角度の調整ができます。

準備する

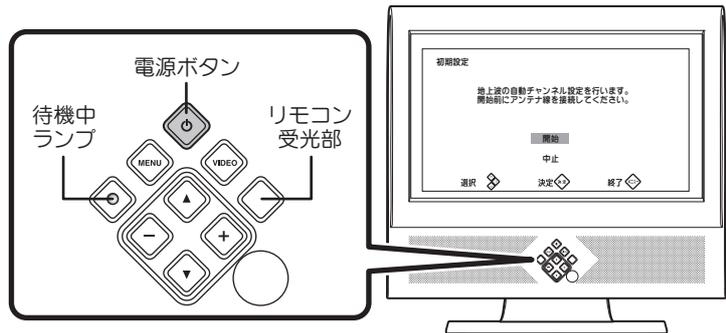
初期設定をする

はじめてテレビの電源を入れると、自動的に
受信チャンネルの設定が行われます。
本機は受信できる地上デジタル放送の放送電波を
自動的に検出し、記憶します。

ご注意

- アンテナ接続が完了するまでは本機の電源を入れないでください。アンテナを接続していない状態では、正常な初期設定ができない場合があります。

1 テレビ本体の ⏻ ボタンを押します

電源が入り、初期設定画面が表示されます。
待機中ランプは消灯します。

2 リモコンの 決定 ボタンを押します

受信チャンネルの自動設定プログラムがスタートし、
地上デジタル放送のスキャンが行われます。

初期設定

チャンネルを設定しています。
しばらくお待ちください・・・

２１％終わりました。

ご案内
Ｂ－ＣＡＳカードの登録をお願いします。
「登録はがき」または「ホームページ」のどちらか
一方で、必要事項を記入のうえ登録してください。

地上デジタル放送のスキャンが終わると、自動的にデジタル放送受信状態になり、
受信した一番若い番号のチャンネルが表示されます。

ご注意

- 受信状態が悪いと、本来受信できる放送局も受信できない場合があります（☞19ページ）。
- アンテナが地上デジタル放送に対応している必要があります（☞19ページ）。
- 画面が表示されない場合は、59ページをご覧ください。

初期設定をする（つづき）

自動チャンネル割り当てについて

自動チャンネル設定終了後、本機の選局ポジション（1 ～ 20）には、地上デジタル放送受信結果が設定されます。設定される内容は、お住まいの地域に対応した放送局名となります。

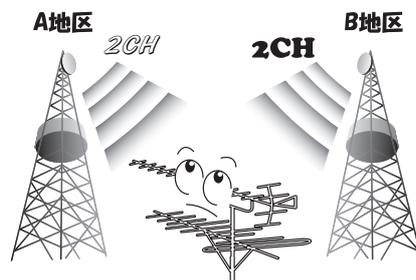
ご注意

チャンネルが自動登録されないときは…

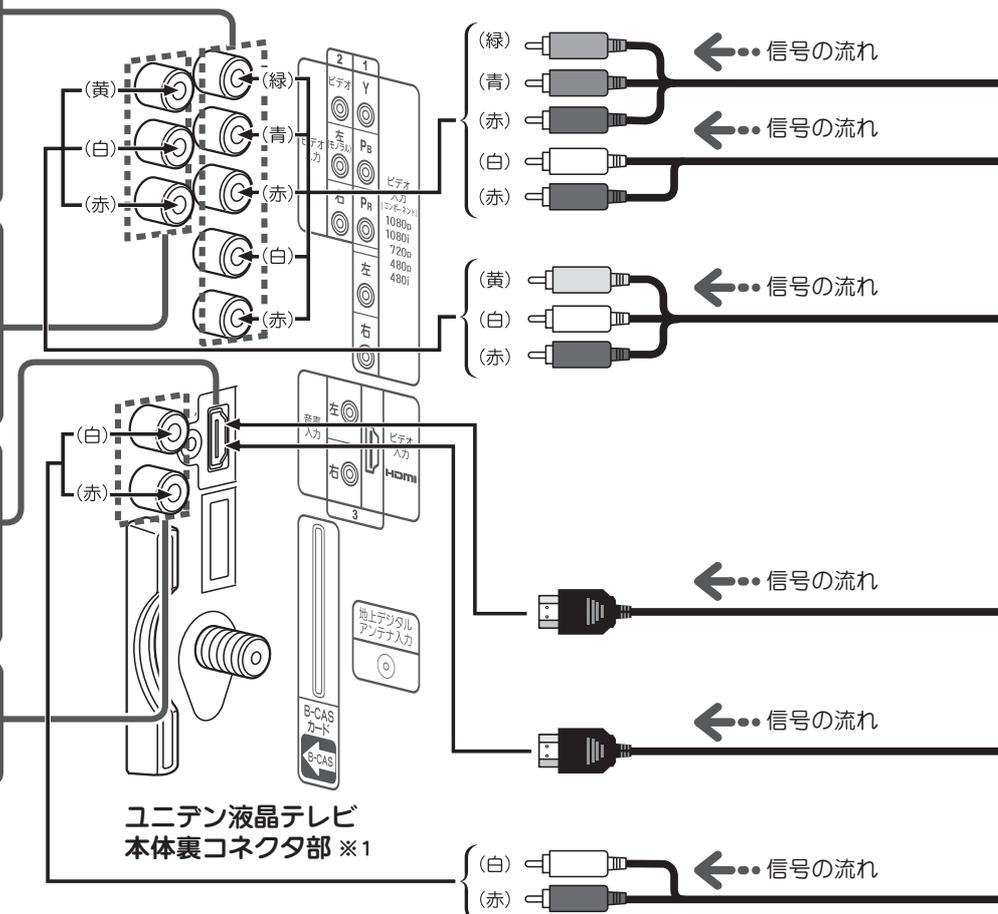
- アンテナが地上デジタル放送に対応していないことが考えられます。
  詳しくは「地上デジタル放送が受信できないときは」（☞58ページ）をご覧ください。
- アンテナが正しく接続されているか、再度確認してください。

※受信チャンネルの自動設定プログラムは、お買い上げ後最初に本機の電源を「オン」にすると自動スタートしますが、チャンネル設定メニュー（☞47 ページ）で自動または手動設定することもできます。また、手動チャンネル設定画面で現在どのように設定されているかも確認できます。
チャンネル自動設定完了前にテレビの電源を「オフ」にした場合は、次回「オン」にしたとき、再度初期設定画面を表示します。

ご参考

- お住まいの地域によっては他地域の地上デジタル放送局の電波が受信できる場合があります。
  割り当てる選局ボタンが同じ、複数の局を受信した場合、1 局以外はボタン表示されません。
  手動チャンネル設定（☞47 ページ）でボタンの割り当て変更を行ってください。

準備する

他の外部機器を接続する

他の外部機器を接続しない場合は、第３章「テレビを見る」（☞ 27 ページ）へ進んでください。すぐにテレビ番組をお楽しみいただけます。

※1　本機に映像出力端子はありませんので、本機から直接録画することはできません。
※2　HDMI および HDMI ロゴは HDMI LICENSING LLC の商標または登録商標です。

ご注意

- 外部機器を接続するときは、必ず本機および接続する外部機器の電源を「切」にしてください。
- 映像・音声接続用のプラグと端子は、色分けがしてあります。ケーブルと接続端子のそれぞれの色が合うように接続してください。
- 映像入力端子 / 音声入力端子には、映像 / 音声信号以外のものを接続しないでください。故障の原因となることがあります。
- 接続する機器の詳しい使用方法や接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
- 接続時のご注意
  - ・プラグは奥まで完全に差し込んでください。不完全な接続はノイズの原因となります。
  - ・プラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜き取ってください。
  - ・複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源は切っておいてください。
  - ・接続した機器とテレビの画像や音声にノイズがでるときは、お互いを十分に離してください。

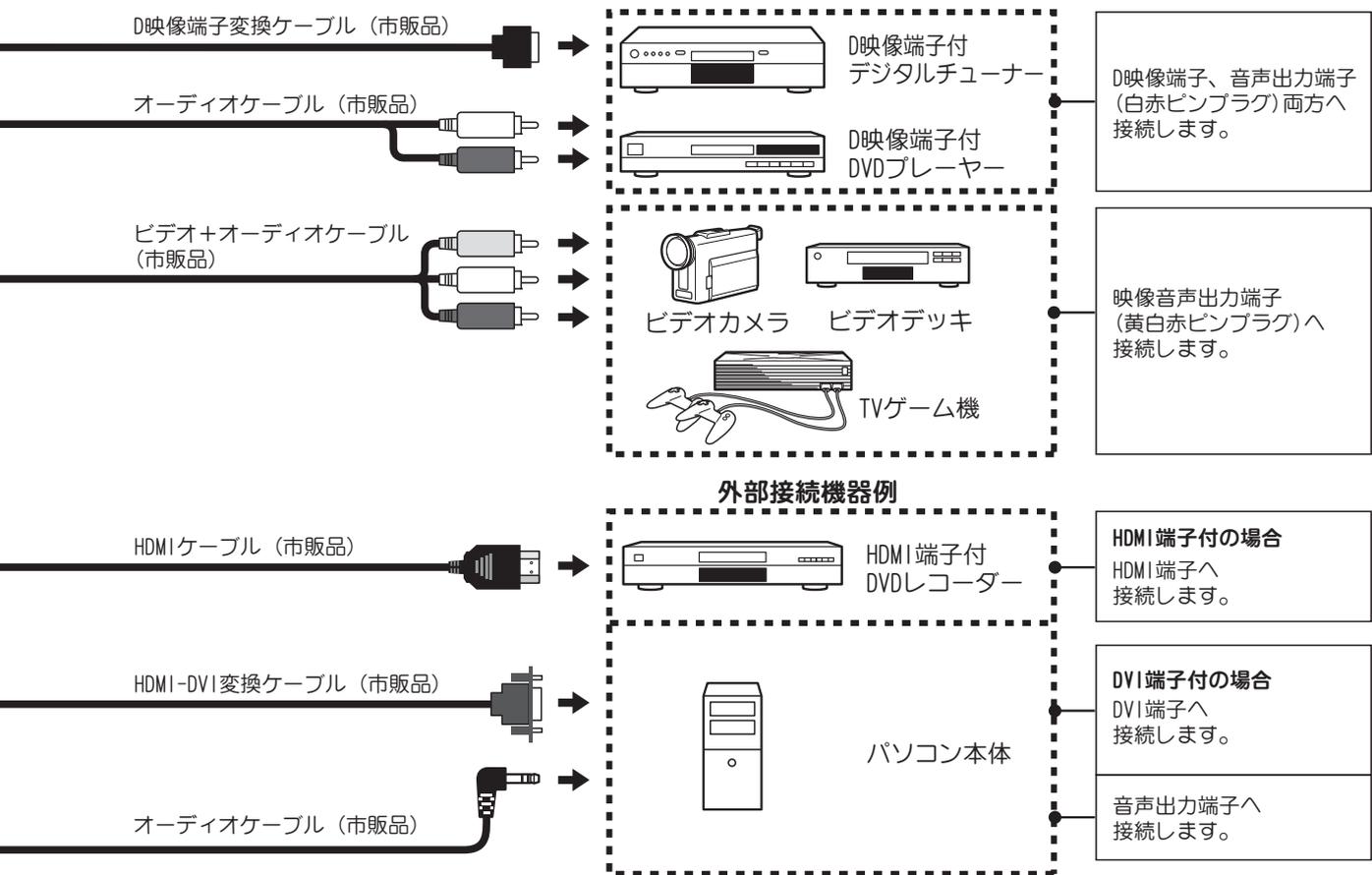
本体背面にある3系統の外部入力端子に、ビデオデッキやDVDプレーヤー、CATVセットトップボックス（ホームターミナル）などを接続して、映像や音声を楽しむことができます。

D映像端子変換ケーブル（市販品）
オーディオケーブル（市販品）
D映像端子付
デジタルチューナー
D映像端子付
DVDプレーヤー
D映像端子、音声出力端子（白赤ピンプラグ）両方へ接続します。

ビデオ+オーディオケーブル（市販品）
ビデオカメラ
ビデオデッキ
TVゲーム機
映像音声出力端子（黄白赤ピンプラグ）へ接続します。

外部接続機器例

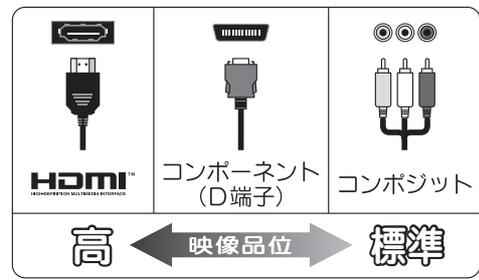
HDMIケーブル（市販品）
HDMI端子付
DVDレコーダー
HDMI端子付の場合
HDMI端子へ接続します。

HDMI-DVI変換ケーブル（市販品）
オーディオケーブル（市販品）
パソコン本体
DVI端子付の場合
DVI端子へ接続します。
音声出力端子へ接続します。

準備する

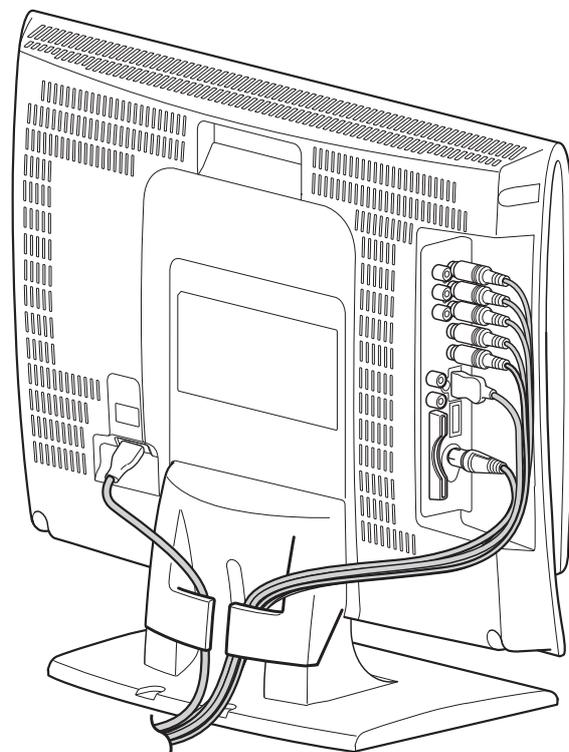
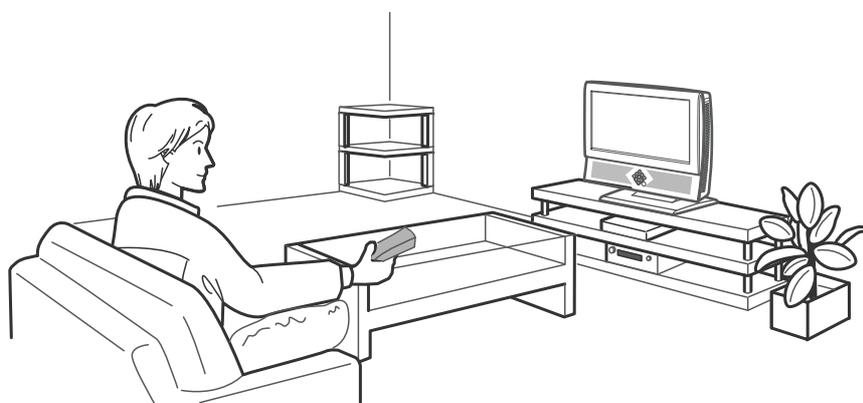
ご参考

- 各端子の映像クオリティについて
  右図を参考に最適な映像端子をお選びください。
- HDMI端子について
  1本のケーブルで映像信号や音声・コントロール信号をデジタル伝送でき、デジタル信号をアナログ変換しないので最も優れた映像品位が得られます。

- コンポーネントビデオ端子について

・コンポーネントビデオ信号は色差信号とも呼ばれ、映像を輝度信号（白黒成分）と2種類の色信号（青：B-Y／赤：R-Y）に分離して伝送します。
デジタルチューナーやDVDでは輝度信号と色信号を別々に記録してあるため、輝度信号と色信号を混合して伝送する通常のビデオ信号に比べ、色のにじみが少ないなど、高品位な伝送が可能です。
・市販品のD映像端子変換ケーブル【D映像端子⇔コンポーネントビデオ端子（緑青赤ピンプラグ）】により、D映像端子のついた機器を接続できます。

ケーブルの処理

スタンド部中央のフックにケーブルを通します。

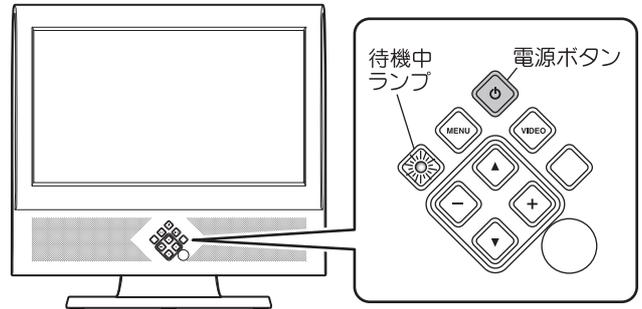
第３章

テレビを見る

テレビを見る

通常の操作はリモコンで行います。テレビ本体に同種のボタンがある場合は、同じように操作できます。

1 電源を入れます

リモコンの 電源 **ボタン**、**選局（▲/▼）ボタン**またはテレビ本体の ⏻ **ボタン**を押します。前面下部の待機中ランプが消えて電源が入ります。

> **電源が入らない場合…**
> 本機背面の電源スイッチはオンになっていますか？（☞ 21 ページ）

2 チャンネルを選びます

数字ボタンまたは**選局（▲/▼）ボタン**でチャンネルを選びます。
また、電子番組表から選ぶこともできます。
（☞ 29 ページ）

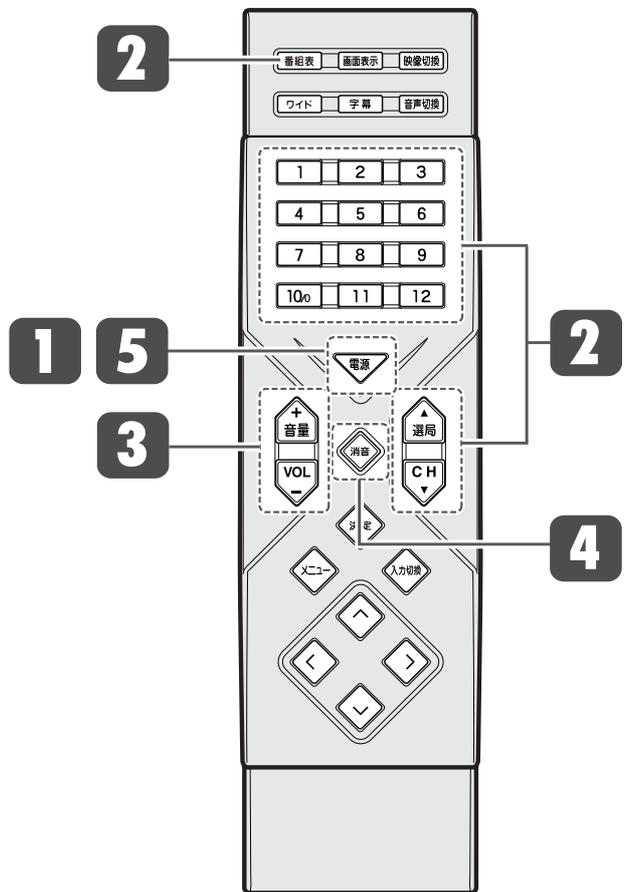
3 音量を調節します

音量（+ / −）ボタンで音量を調節します。
画面下側に音量が表示されます。

4 音を一時的に消します

消音 **ボタン**を押します。
・もう一度 消音 **ボタン**を押すと、
　元の音量に戻ります。

5 電源を切ります

リモコンの 電源 **ボタン**または、本体の ⏻ **ボタン**を押すと電源待機状態となり、待機中ランプが点灯します。

ご参考

- テレビ電源の待機中にリモコンの数字ボタンを押すと、電源が入り、押したボタンのチャンネルに切り換わります。
- 地上デジタル放送ではサブチャンネルでの放送が行われていることがあります。
  数字ボタンを繰り返し押すと、サブチャンネルを選択できます（サブチャンネルでの放送がある場合のみ）。

  例：2 を 1 回 ⇒ 2_1（サブチャンネル 1）
  　　2 を 2 回 ⇒ 2_2（サブチャンネル 2）
  　　2 を 3 回 ⇒ 2_3（サブチャンネル 3）

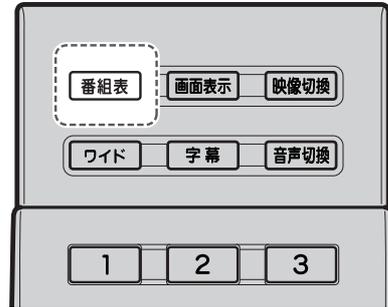
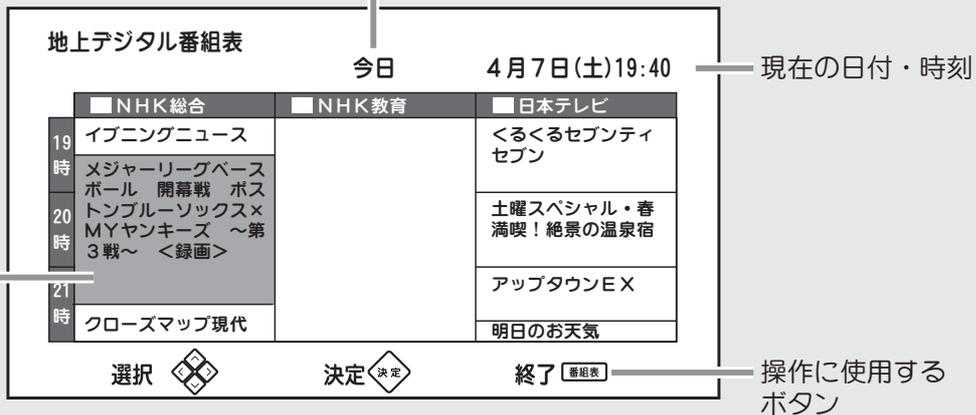
電子番組表を見る（番組表）

放送局から送られてくる番組情報をもとに、新聞や雑誌などのテレビ番組欄のような放送局別の番組一覧や、個々の番組内容などを見ることができます。番組表は現在から７日先まで表示されます。

■番組表を表示する

番組表 **ボタン**を押します。

押すたびに番組表の表示 / 非表示が切り換わります。

現在見ている番組がハイライト（緑色）されます。

お知らせ

- お買い上げ後初めてお使いになるときは、番組情報の取得に時間がかかる場合があります。ご覧になりたい放送局にハイライト（緑色）を移動し、１分程度お待ちください。

■番組表から番組を選ぶ

同一時間帯の他局の番組を選ぶ（ ① ）には

同一放送局の他の時間帯の番組を選ぶ（ ② ）には

◇ / ◇ **ボタン**を押します

	NHK総合	NHK教育	日本テレビ
19時	イブニングニュース		くるくるセブンティセブン
20時	メジャーリーグベースボール　開幕戦　ボストンブルーソックス×MYヤンキーズ　～第３戦～<録画>	①	土曜スペシャル・春満喫！絶景の温泉宿 ②
21時	クローズマップ現代		アップタウンEX 明日のお天気

テレビを見る

電子番組表を見る（番組表）（つづき）

■番組の詳しい情報を見る（番組詳細）

番組をハイライト（緑色）した状態で
決定 **ボタン**を押すと、ポップアップ
メニューが表示されます。

地上デジタル番組表
今日　　4月7日(土)19:40

	NHK総合	NHK教育	日本テレビ
19時	イブニングニュース		くるくるセブンティ
20時	メジャーリーグベースボール　開幕戦　ボストンブルーソックス×MYヤンキーズ　～第３戦～<録画>		満喫！絶景の温泉宿
21時	クローズマップ現代		アップタウンEX 明日のお天気

番組詳細
指定日時へジャンプ

選択　決定　終了 番組表

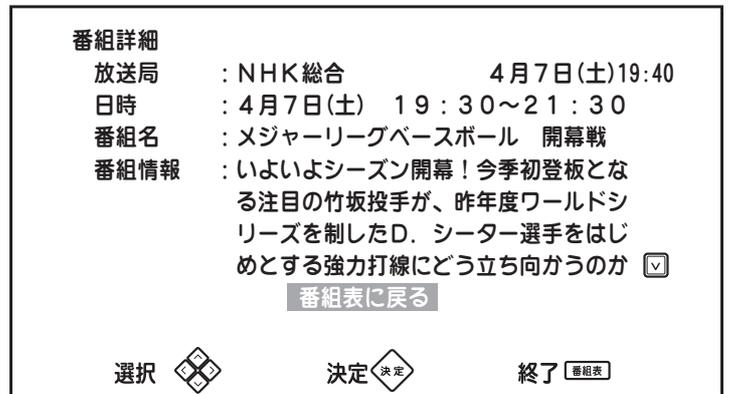
∧ / ∨ **ボタン**で「番組詳細」を
選択し、決定 **ボタン**を押すと、選んだ番組の
詳細な番組情報が表示されます。

「番組詳細」画面のみかた

番組詳細には、番組の内容や映像・音声
情報など、選んだ番組に関するさまざま
な情報が表示されます。
∧ / ∨ **ボタン**を押すと番組詳細の
内容をスクロールできます。

ポップアップメニューへ戻るには、
決定 または ∧ / ∨ **ボタン**を
押してください。

番組詳細
放送局　：NHK総合　　4月7日(土)19:40
日時　：4月7日(土)　19：30～21：30
番組名　：メジャーリーグベースボール　開幕戦
番組情報　：いよいよシーズン開幕！今季初登板となる注目の竹坂投手が、昨年度ワールドシリーズを制したD．シーター選手をはじめとする強力打線にどう立ち向かうのか
番組表に戻る

選択　決定　終了 番組表

- 番組情報が取得できていない場合は、番組詳細は表示されません。

電子番組表を見る（番組表）（つづき）

■指定した日時の番組表を見る（指定日時へジャンプ）

日時を指定して現在から７日先までの番組表を見ることができます。

番組をハイライト（緑色）した状態で 決定 **ボタン**を押し、ポップアップメニューを表示させせます。

地上デジタル番組表
今日　４月７日(土)19:40

	NHK総合	NHK教育	日本テレビ
19時	イブニングニュース		くるくるセブンティ
20時	メジャーリーグベースボール　開幕戦　ボストンブルーソックス×MYヤンキーズ　～第３戦～<録画>		満喫！絶景の温泉宿
			アップタウンＥＸ
21時	クローズマップ現代		明日のお天気

番組詳細
指定日時へジャンプ

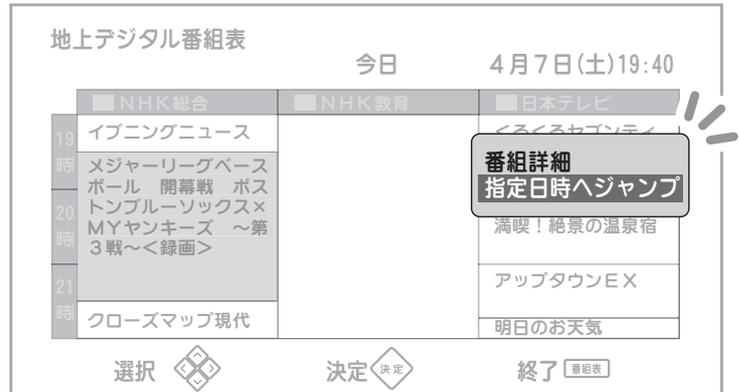
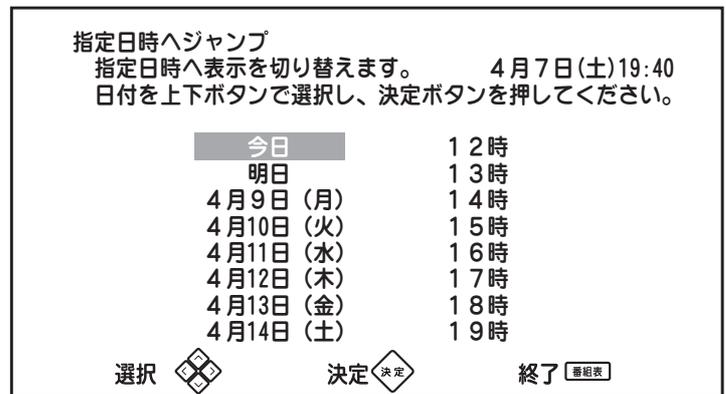
選択　決定　終了 番組表

∧ / ∨ **ボタン**で「指定日時へジャンプ」を選び、決定 **ボタン**を押すと、日時設定画面が表示されます。

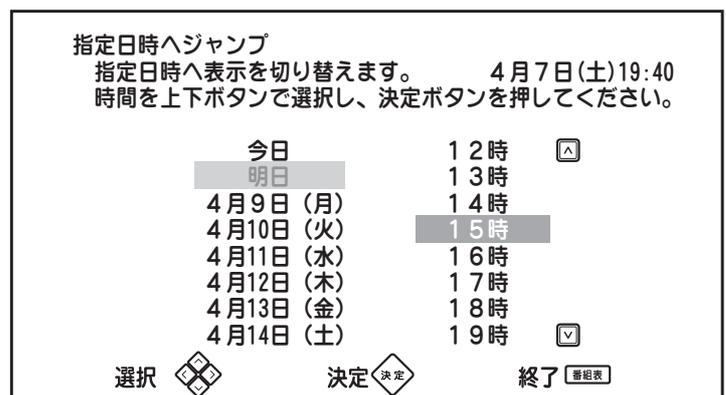
∧ / ∨ **ボタン**で日付を選択し、
決定 **ボタン**を押します。

指定日時へジャンプ
指定日時へ表示を切り替えます。　４月７日(土)19:40
日付を上下ボタンで選択し、決定ボタンを押してください。

今日	１２時
明日	１３時
４月９日（月）	１４時
４月10日（火）	１５時
４月11日（水）	１６時
４月12日（木）	１７時
４月13日（金）	１８時
４月14日（土）	１９時

選択　決定　終了 番組表

次に ∧ / ∨ **ボタン**で時間を選択し、
決定 **ボタン**を押します。

指定した日時の番組表が表示されます。

ご参考

● 決定 **ボタン**を押す前に ＜ **ボタン**を押すと日付設定に戻ることができます。

指定日時へジャンプ
指定日時へ表示を切り替えます。　４月７日(土)19:40
時間を上下ボタンで選択し、決定ボタンを押してください。

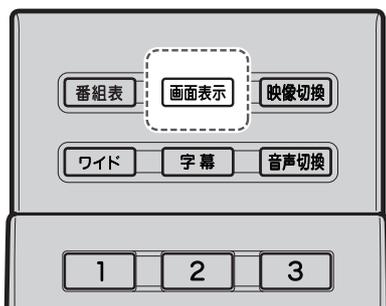
今日	１２時
明日	１３時
４月９日（月）	１４時
４月10日（火）	１５時
４月11日（水）	１６時
４月12日（木）	１７時
４月13日（金）	１８時
４月14日（土）	１９時

選択　決定　終了 番組表

■番組表を終了する

番組表 **ボタン**を押します。

チャンネル番号などを表示する（画面表示）

画面表示ボタンを押すと、現在受信中のチャンネル番号・音声情報・映像情報などが表示されます。

1 **画面表示 ボタンを押します**

画面右上に受信中のチャンネル番号、音声モード、端子の種別（コンポーネント/HDMI)、映像フォーマット、左下にワイドモードが表示されます。

2 **もう一度 画面表示 ボタンを押します**

画面左上の表示が消え、さらにもう一度押すと画面右上のチャンネル番号表示が消えます。

※音声モードは外部入力を選択した場合は表示されません。

※映像フォーマット（480i, 480p, 1080i, 720p, 1080p）と端子の種別はビデオ1と3を選択したときに表示されます。（☞37 ページ）

※チャンネル番号以外は３秒後自動的に消えます。

ご参考

- サブチャンネル放送がある場合、代表チャンネル番号の横にサブチャンネル番号が表示されます。

- 画面表示のみかた
  画面左上に表示される情報として、次のものが表示されることがあります。

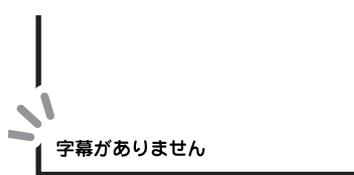
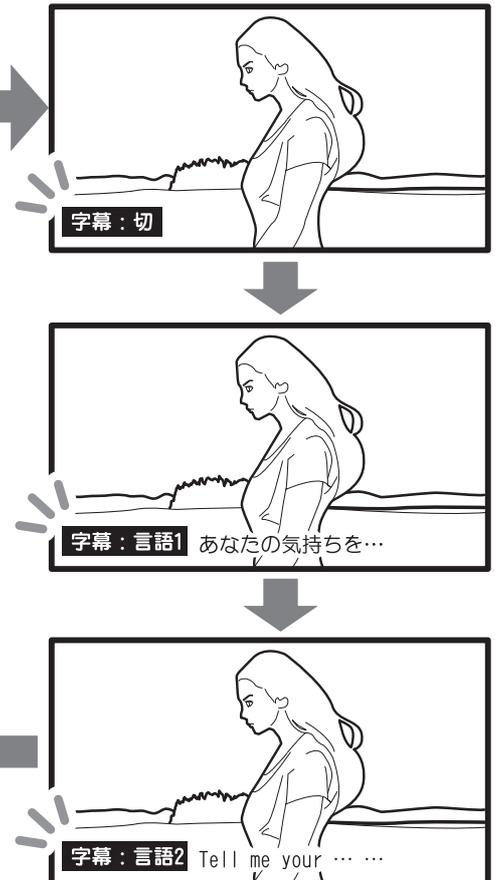
表示	内容
S	ステレオ放送番組
SS	サラウンド放送番組
字	字幕放送番組
二	二ケ国語放送番組
解	解説音声付番組

字幕を表示する（字幕）

映画やドラマなどの字幕を表示したり、消したりできます。

放送視聴中に 字幕 ボタンを押します

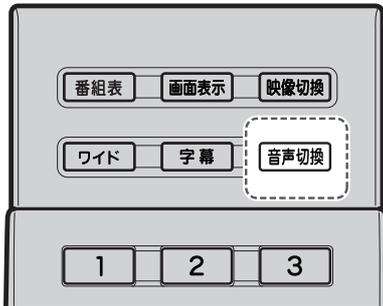
押すたびに切、言語 1、言語 2 と切り換わります。

● 字幕がない番組の場合は、画面左下に

と表示されます。

お知らせ

● 「言語 1」「言語 2」の表示は番組情報に依存します。
● 放送局側で字幕表示を消せない設定にしている番組もあります。
● メニュー画面で初期設定値を変更することができます（☞52 ページ）。

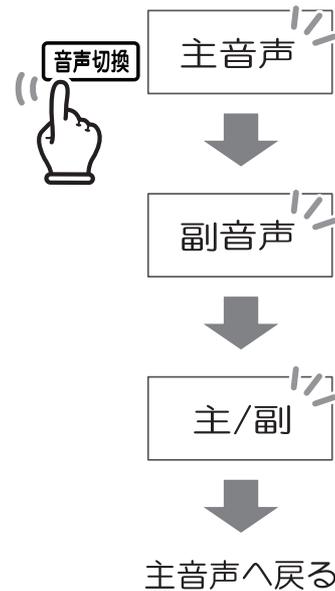
テレビを見る

二カ国語音声を選ぶ（音声切換）

日本語と英語など二カ国語放送や複数音声番組の場合、音声を切り換えることができます。

音声切換 ボタンを押します

チャンネル番号、音声（主音声・副音声・主／副）が画面右上に表示されます。
ボタンを押すたびに「主音声」「副音声」「主／副」の順に切り換わります。

主音声へ戻る

※この設定はメニュー画面でも行うことができます（☞ 44 ページ）。

ご参考

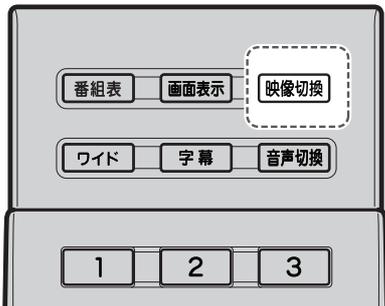
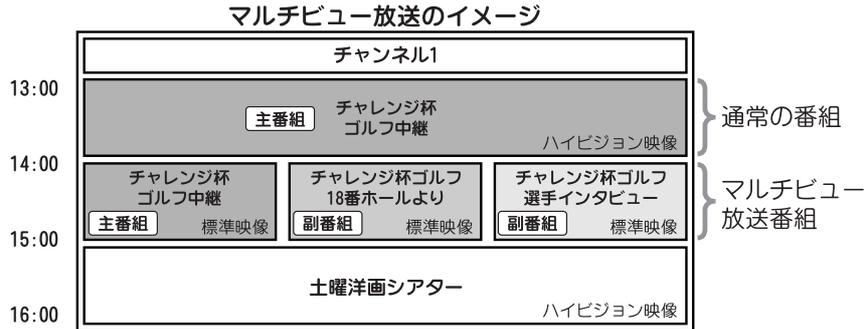
- 切り換える音声がない場合は、画面左下に「切り換える音声がありません」と表示されます。

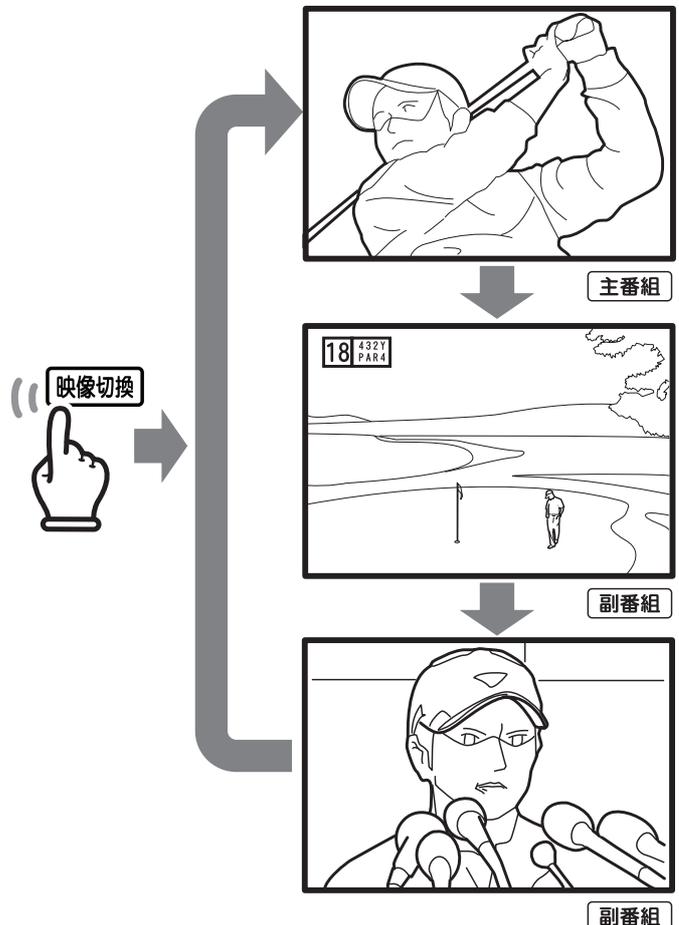
ご注意

- 二カ国語放送でない場合、ボタンを押しても切り換わりません。
- 外部入力を選択した場合（☞ 37 ページ）は音声切換はできません。
- 主／副にすると、左スピーカーから主音声、右スピーカーからは副音声が出力されます。
- 「主音声」「副音声」「主／副」の表示は放送局側からの番組情報に依存します。

マルチビュー放送を見る（映像切換）

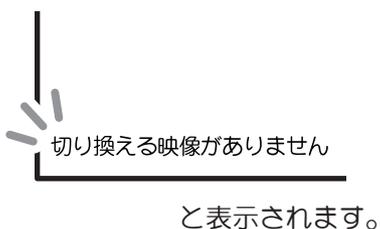
お知らせ

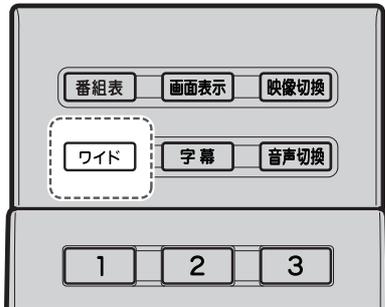
- マルチビュー放送とは
  ひとつのチャンネル内で主番組・副番組の複数映像が送られる放送です（最大 3 チャンネル）。
  たとえばゴルフ中継など、主番組では通常の放送、副番組ではそれぞれ 18 番ホールの映像と、ホールアウトした選手のインタビュー映像を放送をするなど、視聴者が見たい場面を選択して見ることができる放送が行われる予定です。
  （2007 年 7 月現在、マルチビュー放送は行われていません。）

映像切換 ボタンを押します

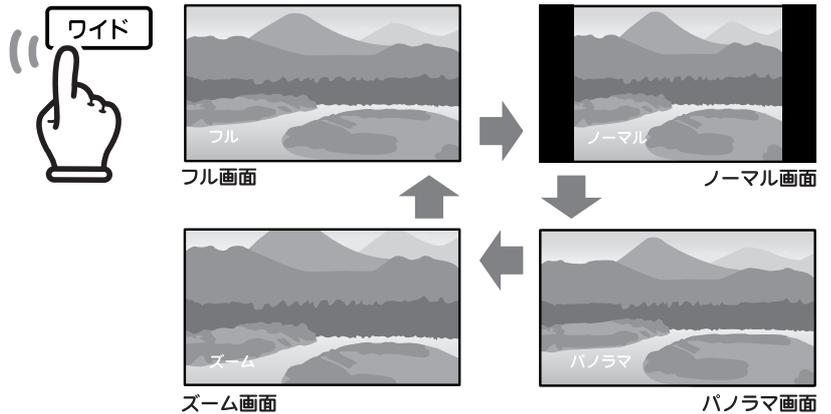
ボタンを押すたびに、同一チャンネル内での放送が切り換わります。

ご参考

- 切り換える映像がない場合は、画面左下に

と表示されます。

テレビを見る

パノラマやズーム画面表示にする（ワイド）

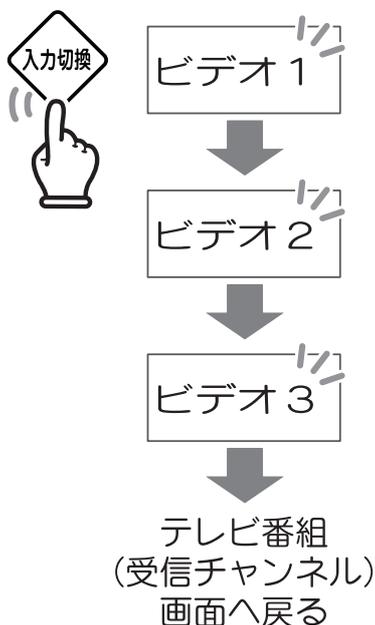
表示画面をフル表示、ノーマル表示、パノラマ表示、ズーム表示に切り換えることができます。
※映像のフォーマットやアスペクト比、入力経路によって選択できないワイドモードがあります。

[ワイド] ボタンを押します

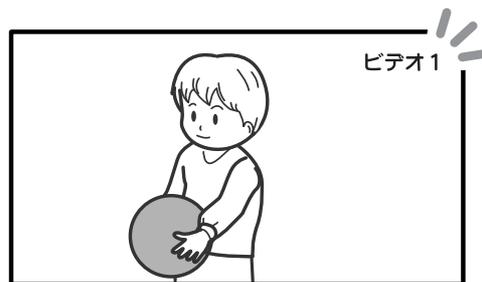
ボタンを押すたびに、画面が次のように切り換わります。

ご参考

- パノラマ表示では、4:3 の映像を違和感少なく画面全体に拡大します。
- ノーマル表示では、画面の左右に映像が表示されない領域が生じます。
- 映像フォーマットが 720p, 1080i, 1080p の場合、パノラマ表示は選択できません。
- メニュー画面の「画面設定」（☞ 45 ページ）でも同様の設定ができます。

テレビを見る

▌外部接続した機器を使う（入力切換）

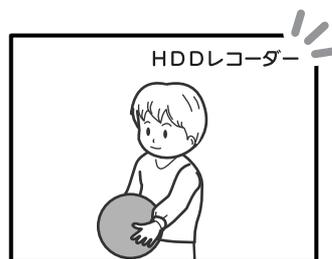
背面の外部入力端子に接続した、ビデオデッキやDVDプレーヤーなどの使用時に入力切換を行います。

1 入力切換 ボタンを押します

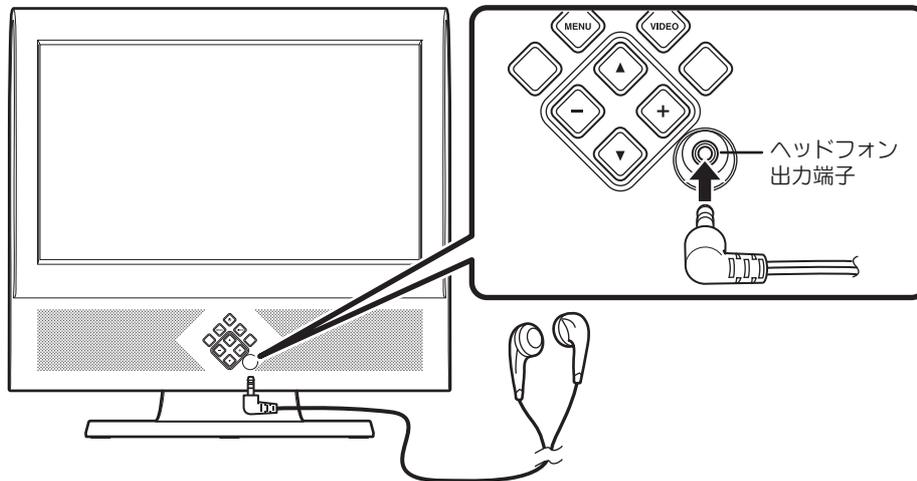
ボタンを押すたびに入力が切り換わります。画面右上にチャンネル番号または入力端子の名称が表示されます。

2 各操作を行います

音量調節は本機のリモコンで行いますが、その他の操作は接続した機器の取扱説明書に従って操作してください。

ご参考

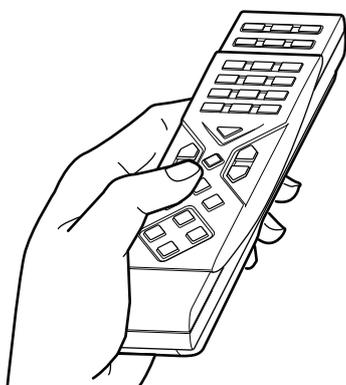
- 画面に表示される名称は、接続した機器に合わせて変更することができます。詳しくは入力端子の設定（☞ 51ページ）をご覧ください。

テレビを見る

ヘッドフォンで楽しむ

市販のヘッドフォンを使用するときは、本体下部にあるヘッドフォン出力端子に接続してください。
※ヘッドフォンを接続すると、本体のスピーカーからは音声が出なくなります。

ご注意

- ヘッドフォンプラグは確実に挿入してください。
  （不完全なときは、スピーカーから音もれすることがあります。）

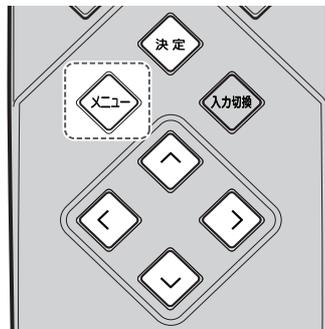
本体のヘッドフォン出力端子は、φ 3.5 ステレオミニジャックとなっています。
ステレオミニプラグ以外のヘッドフォンの場合は、ステレオミニプラグに変換して接続してください。

第４章

各種設定のしかた

各種設定のしかた（メニュー）

※本機をはじめてご使用になる場合は、はじめに初期設定を行ってください（☞22 ページ）。

- メニュー ボタンを押すとメニュー画面が表示されます。再度押すと元の画面に戻ります。
- メニュー画面では、映像・音声・チャンネル設定に関する各種調整・設定ができます（☞42 ページ）。
- 項目設定後に、すべての設定を初期（工場出荷時）状態に戻したいときは、設定初期化を行ってください（☞53 ページ）。

各メニューの設定項目については 42 ページのメニュー一覧表をご覧ください。
各設定項目はすべて以下の方法で設定が行えます。

1 メニュー **ボタン**を押し、メニューを表示します。

2 ∧ / ∨ **ボタン**を押し、設定したい第 1 階層のメニュー（①）を選択します。
選択されている項目はアイコンの枠が緑色になります。

選択中は右の枠内にそのメニューで設定できる第 2 階層のサブメニュー（②）が表示されます。

決定 **ボタン**を押すと第 2 階層のサブメニューへ移り、選択項目がハイライト（緑色）されます。

3 ∧ / ∨ **ボタン**で選択項目のハイライト（緑色）を動かし、第 2 階層のサブメニューを選択します。

決定 **ボタン**を押すと第 3 階層のサブメニューへ移り、選択項目がハイライトされます。

4 ∧ / ∨（または ＜ / ＞）**ボタン**で設定値を変更します。
設定中は画面下部中央に項目名と設定値が表示されます。

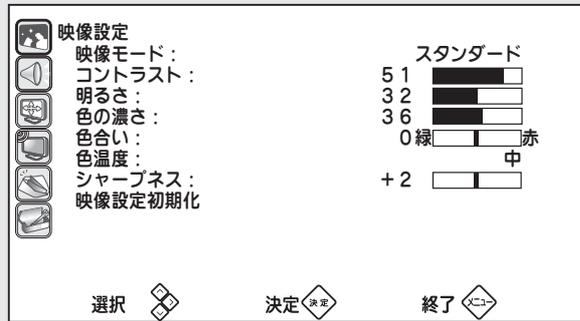
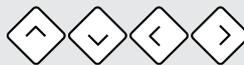
5 決定 **ボタン**を押すと設定を完了し、メニュー画面に戻ります。

各種設定のしかた（メニュー）（つづき）

メニュー画面の基本操作

メニュー画面を表示する・終了する

ボタン

※再度押すとメニュー画面が消え、元の画面に戻ります。

項目の選択・カーソルの移動

ボタン

※画面下には使用できるボタンが表示されます。

選択内容の確定

決定 ボタン

ひとつ前の画面に戻る

決定 ボタン

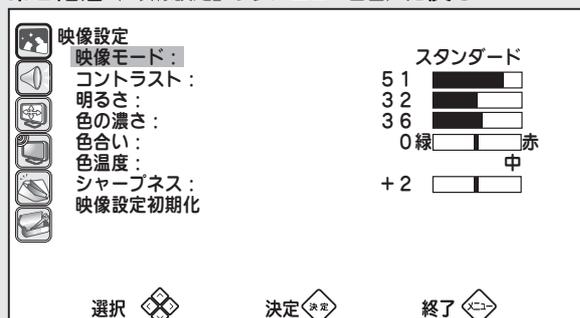
※第３階層から第２階層に戻る場合のみ。

第２階層（サブメニュー）から第１階層へは ＜ ボタンで戻ります。

例）「映像モード」の場合

第３階層（「映像モード」設定画面）

決定 ボタンを押す

第２階層（「映像設定」サブメニュー画面）**に戻る**

メニュー一覧表

第１階層（メニュー）	第２階層（サブメニュー）	第３階層
●メインメニュー		
映像設定 （43ページ）	●映像設定メニュー	
	映像モード	あざやか / ユーザー / シネマ / スタンダード
	コントラスト	64段階
	明るさ	64段階
	色の濃さ	64段階
	色合い	64段階
	色温度	「高」、「低」、「中」
	シャープネス	15階調
	映像設定初期化	
音声設定 （44ページ）	●音声設定メニュー	
	低音	15段階
	高音	15段階
	バランス	33段階
	二カ国語放送	「主」、「副」、「主/副」
	音声設定初期化	
画面設定 （45ページ）	●画面設定メニュー	
	現在のワイドモード	フル、ノーマル、パノラマ、ズーム
	自動ワイド切換	「入」、「切」
	標準のワイドモード	フル、ノーマル、パノラマ、ズーム、切
	垂直表示位置設定	「パノラマ」: −7〜+7、「ズーム」: −15〜+15
	オーバースキャン	チューナー、ビデオ端子１、ビデオ端子２、ビデオ端子３、オーバースキャン設定初期化
	画面設定初期化	
チャンネル設定（47ページ）	●チャンネル設定メニュー	
	手動チャンネル設定	チャンネル設定リスト
	自動チャンネル設定	「実行」、「中止」
	アンテナレベル	受信電波のレベル表示
お知らせ （50ページ）	●お知らせメニュー	
	リスト（未読・タイトル）表示	詳細表示
その他の設定 （51ページ）	●その他の設定メニュー	
	入力端子の設定	チューナー / ビデオ端子１〜３ / 入力端子設定の初期化
	字幕設定	「切」、「言語１」、「言語２」
	文字スーパー設定	「切」、「言語１」、「言語２」
	省電力モード	「入」、「切」
	B-CASカードID番号	
	バージョン	
	全ての設定を出荷状態に戻す	「はい」、「いいえ」

※ 設定条件により選択できない項目があります（グレーで表示されます）。

映像設定

メニュー画面で 映像設定アイコンを ◇/◇ **ボタン**で選び、◇ **ボタン**を押します。
画面右側にはサブメニューが表示されます。

サブメニューから ◇/◇ **ボタン**で設定したい項目を選択し、◇ **ボタン**を押します。
それぞれ、◇/◇（または ◇/◇ ）**ボタン**で設定内容を変更できます。

映像モード

映像モードを切り換えます。
コントラスト、明るさ、色の濃さ、色合い、
シャープネスの設定は各映像モードごとに
記憶されます。

モード	設定内容
あざやか	鮮やかで明るい映像
スタンダード	標準的な映像
シネマ	映画を見るのに適した映像
ユーザー	ユーザーのお好み設定用

コントラスト

画面の明暗の差を調節します。

明るさ

画面の明るさを調節します。

色の濃さ

画面の色の濃さを調節します。

色合い

画面の色合いを調節します。

色温度

高・中・低と切り換えるにつれて、
赤みがかった暖かみのある色調になります。

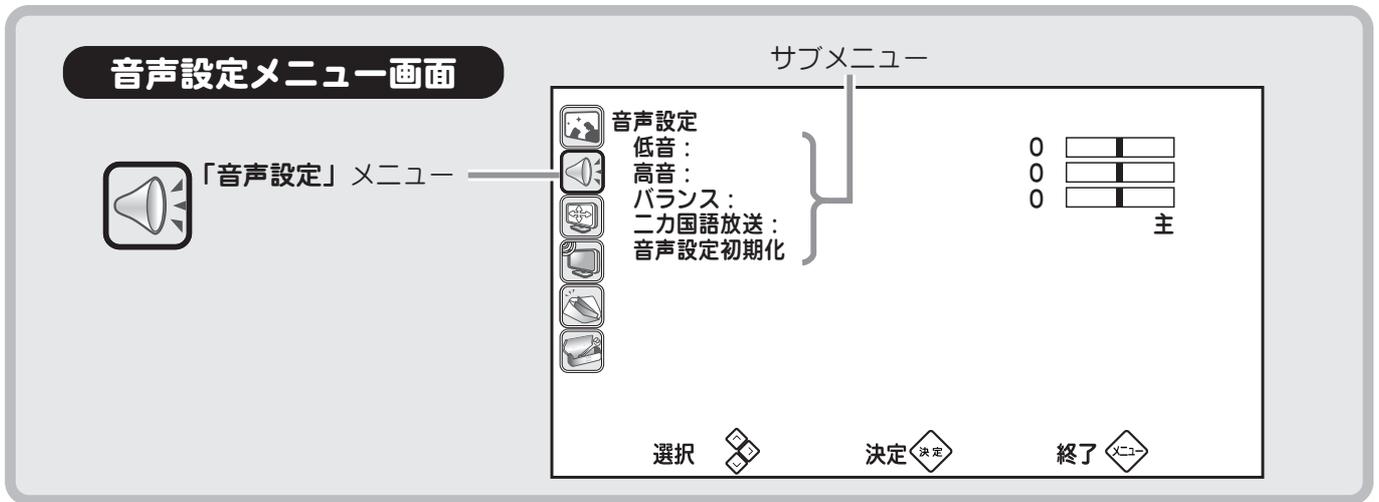
シャープネス

画面の輪郭を調節します。

映像設定初期化

◇ ボタンを押すと、設定中の映像モードに
関わる全項目が工場出荷時の設定に戻ります。

音声設定

メニュー画面で音声設定アイコンを ◇ / ◇ **ボタン**で選び、◇ **ボタン**を押します。
画面右側にはサブメニューが表示されます。

サブメニューから ◇ / ◇ **ボタン**で設定したい項目を選択し、◇ **ボタン**を押します。
それぞれ ◇ / ◇ **ボタン**（または ◇ / ◇ **ボタン**）で設定内容を変更できます。

低音

低音域の強調度を設定します。

高音

高音域の強調度を設定します。

バランス

左右スピーカーの音量のバランスを設定します。
値が小さいほど左スピーカー寄りに、大きいほど右スピーカー寄りになります。

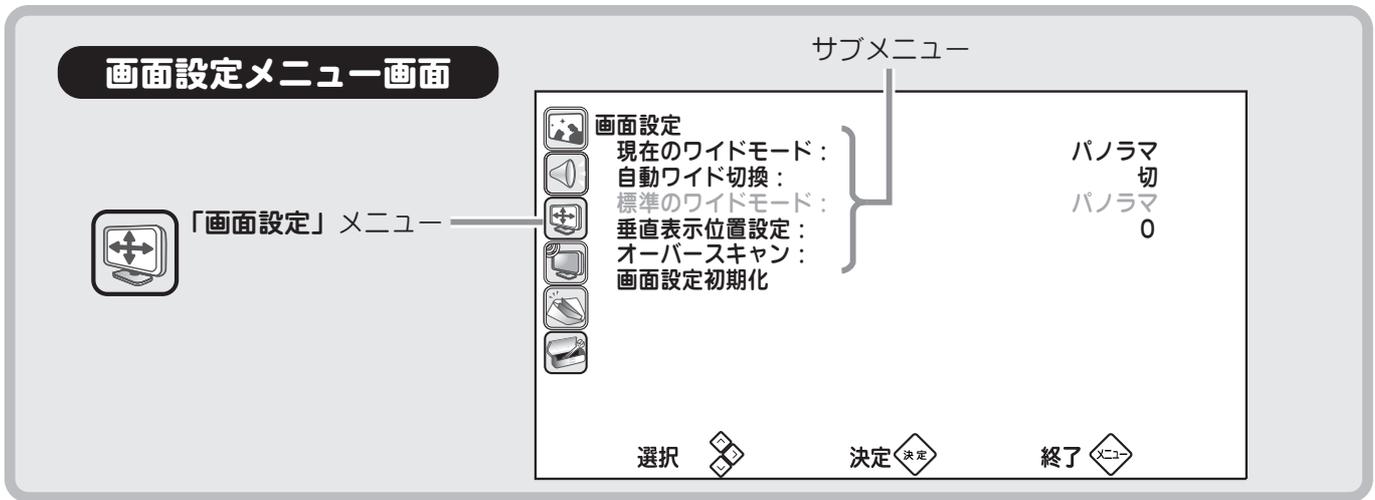
二カ国語放送（主音声・副音声・主音声 / 副音声）

二カ国語放送の設定を行います。
この設定は音声切換ボタンを押しても変更することができます。（☞34 ページ）
※外部入力選択時はこのメニューを選択できません。

音声設定初期化

◇ **ボタン**を押すと、サブメニューの二カ国語放送以外の項目が
工場出荷時の設定に戻ります。

画面設定

メニュー画面で画面設定アイコンを ⌃ / ⌄ ボタンで選び、決定 ボタンを押します。
画面右側にはサブメニューが表示されます。

サブメニューから ⌃ / ⌄ ボタンで設定したい項目を選択し、決定 ボタンを押します。
それぞれ、⌃ / ⌄ ボタンで設定内容を変更できます。

現在のワイドモード

現在ご覧になっているチャンネル、またはビデオ入力映像のワイドモードを切り換えます。
※この設定はワイドボタンを押しても変更することができます。(☞36 ページ)
※フル、ノーマル、パノラマ、ズームのイメージについては 36 ページをご覧ください。

自動ワイド切換

自動ワイド切換を入にすると、映像信号に ID-1 方式の縦横比情報が検出された場合、自動ワイド切換機能が働きます。

ID-1 縦横比	動　作
4：3	標準モード設定に従います。
Letter Box	ズーム画面表示となります。
16：9	フル画面表示となります。

標準のワイドモード

4:3 放送受信時、および縦横比情報の入っていないビデオ入力映像のワイドモードを設定します。
※フル、ノーマル、パノラマ、ズームのイメージについては 33 ページをご覧ください。
※本機は縦横比が 16：9 のワイドテレビのため、4：3 の映像を 16：9 に変換する方法を
　お好みに応じてお選びいただけます。
・4：3 を 16：9 に拡大してワイド画面でご覧になりたい場合 .... パノラマ
・4：3 の縦横比を変えずにオリジナルの映像をご覧になりたい場合 ...... ノーマル

垂直表示位置設定

ズームおよびパノラマ画面のときに、画面位置を上下に調整できます。

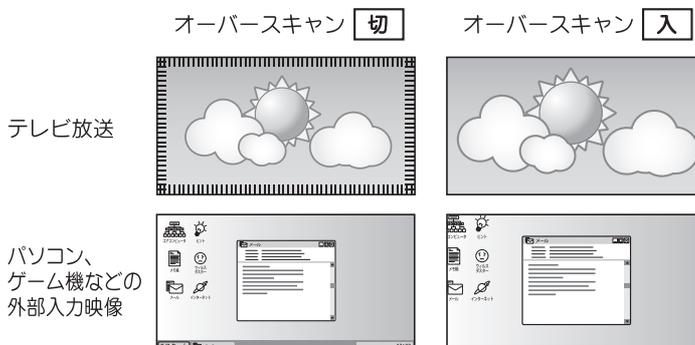
画面設定（つづき）

オーバースキャン設定

放送局からは実際のテレビ画面よりも少し大きめの映像信号が送出されており、画面の縁の部分には不要な信号（データなど）があります。
オーバースキャン設定を「入」にすると、それらの不要な部分をカットして画面に映らないようにします。
パソコンやゲーム機など画面の縁いっぱいまで映像があるものは、オーバースキャン設定を「切」にしてください。

オーバースキャン 切　　オーバースキャン 入

テレビ放送

パソコン、ゲーム機などの外部入力映像

・通常のテレビ放送を見る場合 ....「入」を選びます。
・パソコンやゲーム機等の機器を接続する場合 ....「切」を選びます。

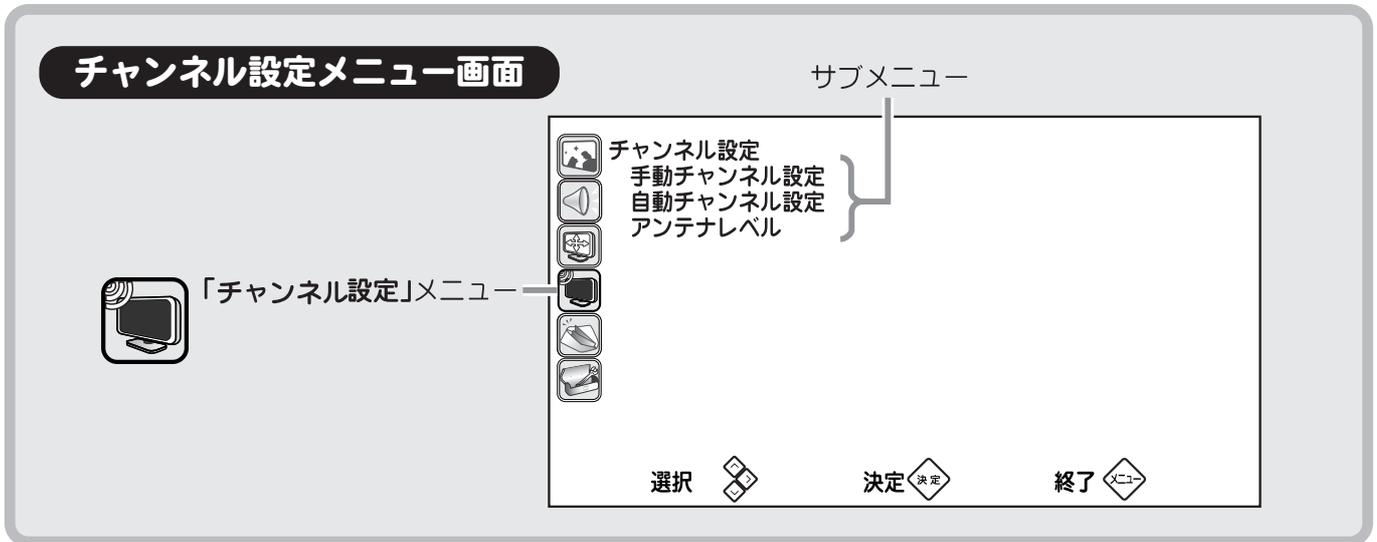
∧ / ∨ **ボタン**で選択し、決定 **ボタン**で設定します。

※設定をすべて初期状態に戻すには、∧ / ∨ **ボタン**で「オーバースキャン設定初期化」を選択し、決定 **ボタン**を押してください。

画面設定初期化

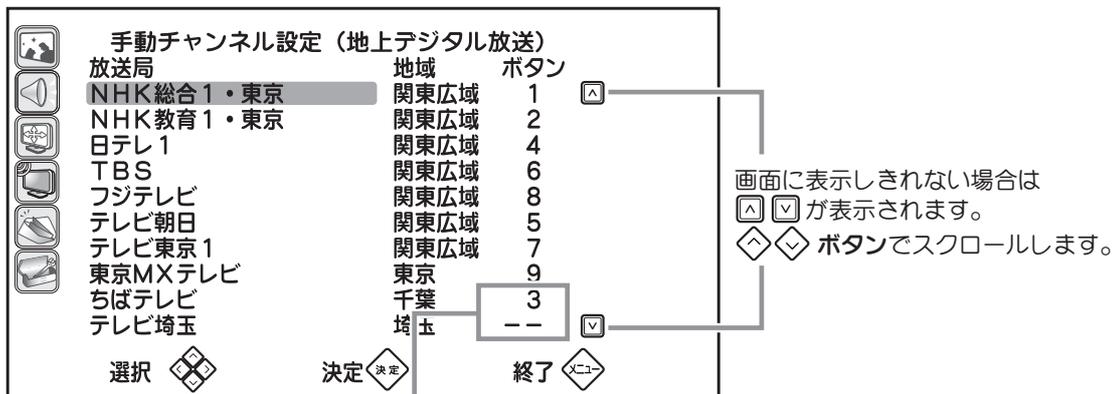
決定 **ボタン**を押すと、「現在のワイドモード」以外の項目が工場出荷時の設定に戻ります。

チャンネル設定

メニュー画面でチャンネル設定アイコンを ◇ / ◇ **ボタン**で選び、◇ **ボタン**を押します。
画面右側にはサブメニューが表示されます。

手動チャンネル設定

手動チャンネル設定は、初期設定で自動的に割り当てられたリモコンボタンのチャンネル設定を変更するときに行います。
サブメニューで「チャンネル設定」を選択し、◇ **ボタン**を押すと、チャンネルに割り当てられているボタンを変更できます。

■チャンネル設定（20 チャンネル設定できます）

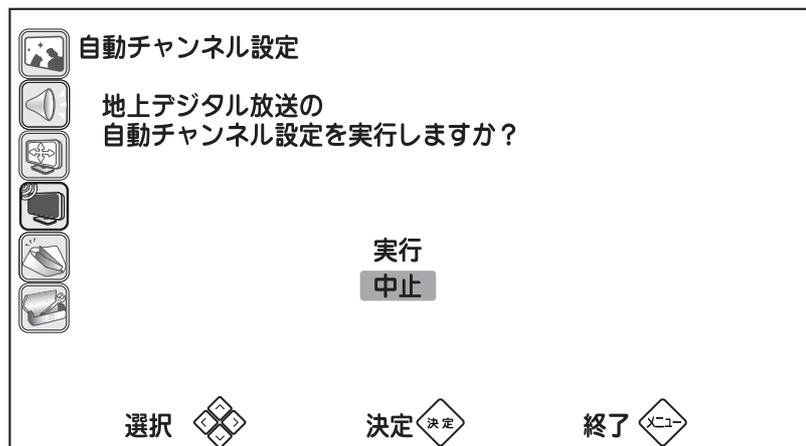
1 ◇ **ボタン**を押して、地上デジタル放送へ切り換えてから設定します。

2 ◇/◇**ボタン**で設定変更したい放送局を選び、◇ **ボタン**を押します。
次に◇/◇**ボタン**で割り当てるボタンの数字を選び、◇ **ボタン**を押します。

3 ◇ **ボタン**を押すとメニューを終了します。

チャンネル設定（つづき）

自動チャンネル設定

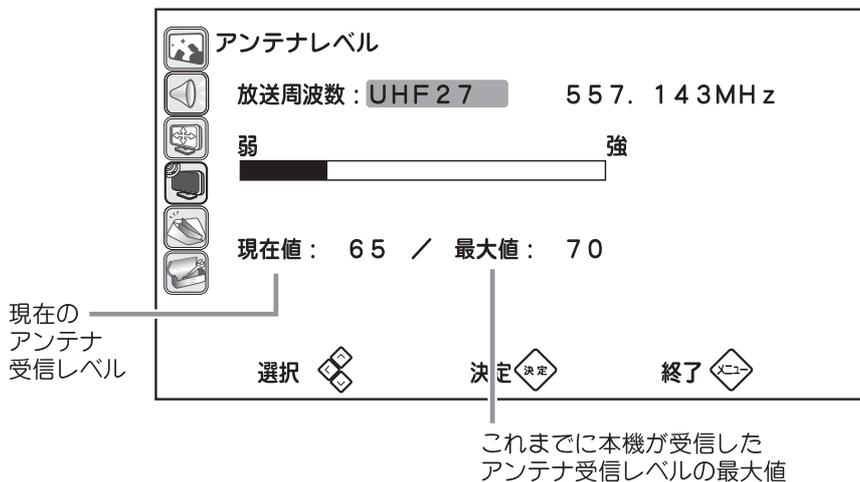
自動チャンネル設定は、初期設定でチャンネルが受信できなかったときや、引越しなどで受信地域が変わったとき、新たに放送局が開局したりしてチャンネルが増えたときなどに行います。

サブメニューで自動チャンネル設定を選択し、決定 **ボタン**を押すと、以下のメッセージが表示され、自動チャンネル設定の実行・中止を選択できます。画面は最初、中止が選択されています。
∧ / ∨ **ボタン**で「実行」を選択し、決定 **ボタン**を押すと受信チャンネルの自動スキャンを開始します。

※自動チャンネル設定については、「初期設定をする」（☞22 ページ）をご覧ください。
※外部入力選択時は「チャンネル設定」メニューを選択できません。

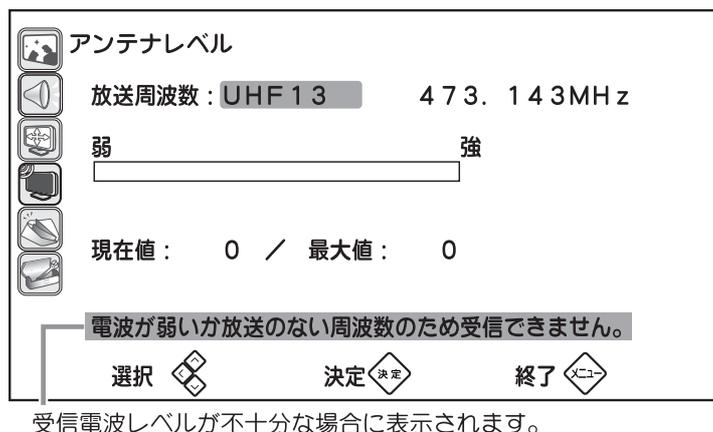
各種設定のしかた

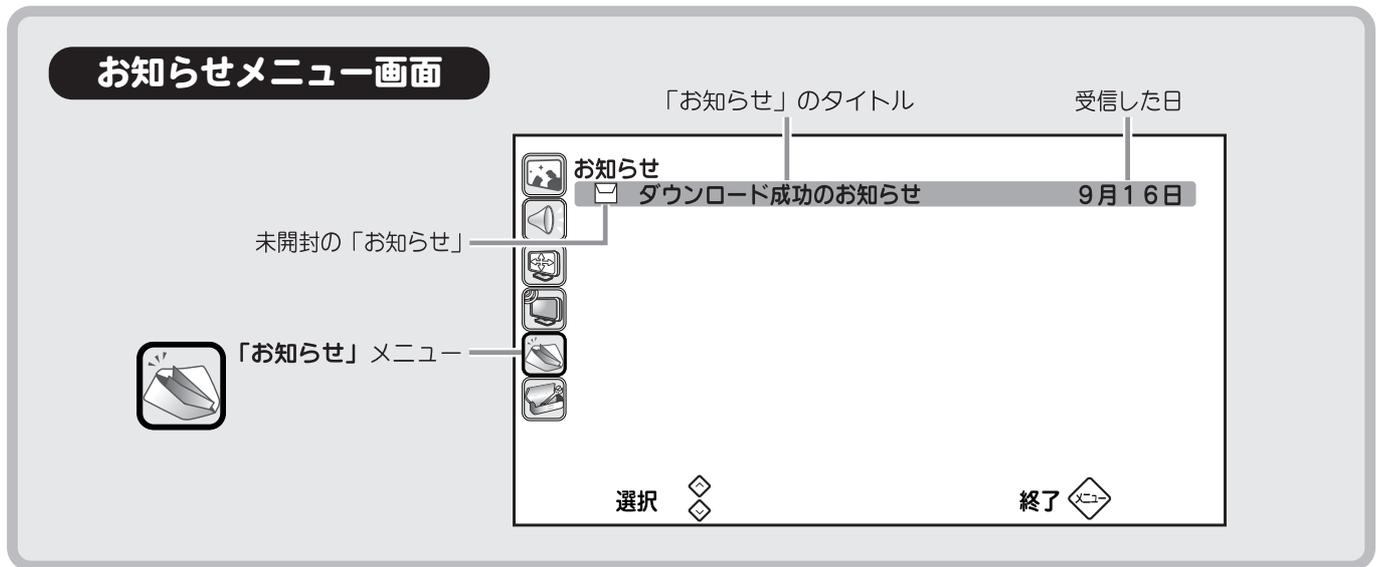
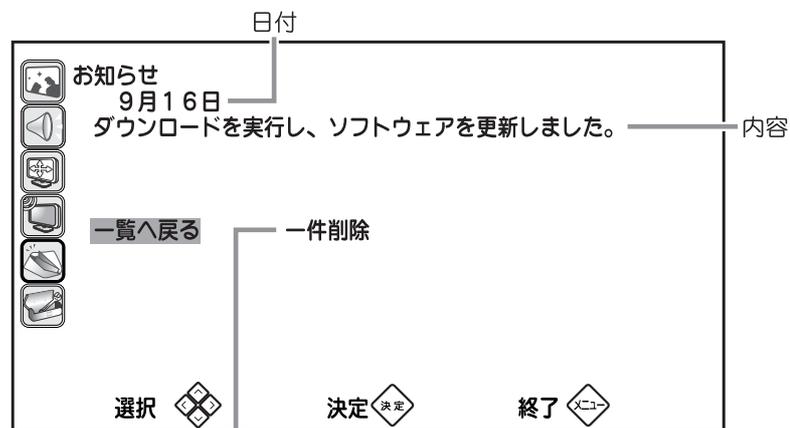
チャンネル設定（つづき）

アンテナレベル

チャンネル設定サブメニューで「アンテナレベル」を選択すると、下記の画面が表示されます。
現在ご覧になっているチャンネルのアンテナが受信している電波強度を確認することができます。

終了するには メニュー **ボタン**を押してください。

このメニューでは、受信レベルを確認するだけで数値の変更はできません。
数値が極端に低く、画質が悪いときは、アンテナの向きを変更するなど設置条件を変更してください。
※受信は 55 以上を目安としてください。（☞19 ページ）

電波が受信できない場合は、表示画面下側に以下のように表示されます。

お知らせ

本機に未読のお知らせがあるときは、電源を入れた際に画面左下に「お知らせがあります」というメッセージがしばらく表示されます。お知らせを見るときは、第 1 階層のメニュー画面で 「お知らせ」を ︿ / ﹀ **ボタン**で選び、決定 **ボタン**を押します。
画面右側には第 2 階層のサブメニュー（リスト）が表示されます。
※お知らせが 1 件もない場合は「お知らせはありません」と表示されます。

サブメニューから ︿ / ﹀ **ボタン**で表示したい項目を選択し、決定 **ボタン**を押すとその詳細が表示されます。

- お知らせは最大 32 件まで保存されます。32 件を超えて新たに受信した場合は、一番古いお知らせから削除されます。

その他の設定

メニュー画面でその他の設定アイコンを ◇ / ◇ **ボタン**で選び、◇決定 **ボタン**を押します。
画面右側にはサブメニューが表示されます。

入力端子の設定

サブメニューで「入力端子の設定」を選択し、◇決定 **ボタン**を押すと、外部映像・音声入力端子の名称を変更できます。
また、チャンネル選局時に内蔵のチューナーをスキップ状態にすることもできます。

◇入力切換 **ボタン**を押した際、ビデオ 1、2、3 の代わりに接続している機器名を表示させることができます。

◇/◇ **ボタン**で名称変更する入力端子を選択して ◇決定 **ボタン**を押し、◇/◇ **ボタン**で名称を変えます。名称は次の表から選択できます。

画面表示	割り当て例
---	未設定（標準名称「ビデオ 1」「ビデオ 2」「ビデオ 3」使用）
DVD	DVD プレーヤー・レコーダー
DVD1	
DVD2	
VTR	ビデオテープレコーダー
VTR1	
VTR2	
HDD レコーダー	ハードディスクレコーダー
HDD レコーダー 1	
HDD レコーダー 2	
BS/CS	BS/CS チューナー
CATV	ケーブルテレビ（セットトップボックス、ホームターミナル）
ゲーム	ゲーム機
ゲーム 1	
ゲーム 2	
PC	パソコン
スキップ	外部入力を無効にします。（入力切換時にスキップします。）

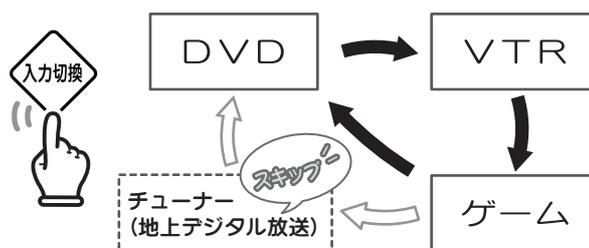
その他の設定（つづき）

入力端子の設定（つづき）

※〈メニュー〉**ボタン**を押すとメニューを終了します。

※チューナーは未設定（－－－）とスキップのみ選択できます。外部機器しか使用せず、
内蔵の地上デジタルチューナーが不要な場合は、チューナーをスキップにしてご利用ください。

下記のように設定した場合、〈入力切換〉**ボタン**を
押すごとに右図のように切り換わります。

例）チューナー（地上デジタル放送）	：	**スキップ**
ビデオ端子 1	：	DVD
ビデオ端子 2	：	VTR
ビデオ端子 3	：	ゲーム

※設定をすべて初期状態（－－－）に戻すには、〈∧〉/〈∨〉**ボタン**で「入力端子設定の初期化」を
選択し、〈決定〉**ボタン**を押してください。

字幕設定

字幕表示の設定を行います。

- 切：　表示しない
- 言語 1：　言語 1 を表示
- 言語 2：　言語 2 を表示

〈∧〉/〈∨〉**ボタン**で選択し、〈決定〉**ボタン**で
設定します。

文字スーパー設定

文字スーパーの表示設定を行います。

- 切：　表示しない
- 言語 1：　言語 1 を表示
- 言語 2：　言語 2 を表示

〈∧〉/〈∨〉**ボタン**で選択し、〈決定〉**ボタン**で
設定します。

各種設定のしかた

省電力モード

省電力モードの入・切を設定します。省電力モードに設定すると、表示中の画面の明るさを抑えて
本機の消費電力を低減します。

※省電力モードにすると、画面が多少暗くなります。

- 切：　設定しない
- 入：　設定する

〈∧〉/〈∨〉**ボタン**で選択し、〈決定〉**ボタン**で設定します。

その他の設定（つづき）

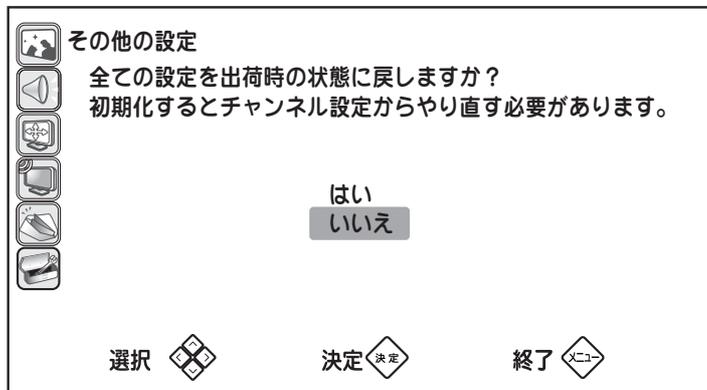
B-CAS カード ID 番号

B-CAS カード ID 番号を表示します。

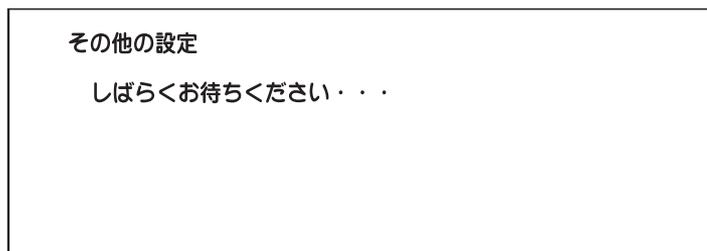
バージョン

ソフトウェアのバージョンを表示します。

全ての設定を出荷状態に戻す（工場出荷時設定に戻す）

本機のすべての設定を工場出荷時の設定に戻します。

/ **ボタン**で「はい」を選択し、 **ボタン**を押すと初期化を開始します。

その他の設定

しばらくお待ちください・・・

初期化が完了すると、初期設定前の状態（☞22 ページ）になります。

- 初期化には数秒かかります。
- 初期化中はすべてのボタン操作ができません。
- 初期化中は、絶対に電源プラグを抜かないでください。

第５章

ご参考

おもな仕様

<table>
<tr><td colspan="3">品　名</td><td>液晶カラーテレビ</td></tr>
<tr><td colspan="3">形　名</td><td>TL19TX1</td></tr>
<tr><td colspan="3">受信機型サイズ</td><td>19V</td></tr>
<tr><td rowspan="4">液晶パネル</td><td colspan="2">画面サイズ</td><td>縦 約 40.8cm ×横 約 23.0cm</td></tr>
<tr><td colspan="2">表示方法</td><td>透過型 TN 液晶</td></tr>
<tr><td colspan="2">駆動方式</td><td>TFT アクティブマトリックス方式</td></tr>
<tr><td colspan="2">解像度</td><td>横 1440 ×縦 810</td></tr>
<tr><td colspan="3">使用光源</td><td>内部光（蛍光管内蔵）</td></tr>
<tr><td colspan="3">受信チャンネル</td><td>地上デジタル : UHF（13 ～ 62）、CATV（1 ～ 12, C13 ～ C63）</td></tr>
<tr><td colspan="3">対応映像フォーマット</td><td>480i, 480p, 1080i, 720p, 1080p</td></tr>
<tr><td colspan="3">スピーカー</td><td>5 cm × 9 cm 長円（2 個）</td></tr>
<tr><td colspan="3">音声実用最大出力</td><td>総合 6 W（3 W + 3 W）</td></tr>
<tr><td colspan="3">接続端子</td><td>電源端子、ヘッドフォン出力端子、地上デジタルアンテナ入力端子、
ビデオ入力 1 系統、HDMI 入力 1 系統、DVI 音声入力 1 系統、
コンポーネントビデオ入力 1 系統</td></tr>
<tr><td colspan="3">使用電源</td><td>AC 100V・50/60Hz</td></tr>
<tr><td colspan="3">使用温度</td><td>0℃～ +40℃</td></tr>
<tr><td rowspan="2">消費電力</td><td colspan="2">地上波放送受信時</td><td>45W</td></tr>
<tr><td colspan="2">待機時</td><td>0.3W</td></tr>
<tr><td colspan="3">年間消費電力量（スタンダード時）</td><td>72kWh/ 年</td></tr>
<tr><td colspan="3">区分名</td><td>BEE</td></tr>
<tr><td rowspan="3">外形寸法</td><td rowspan="3">テーブルスタンド含む
（一部突起を除く）</td><td>幅</td><td>47.5 cm</td></tr>
<tr><td>奥行</td><td>21.5 cm</td></tr>
<tr><td>高さ</td><td>46.5 cm</td></tr>
<tr><td colspan="3">本体質量</td><td>約 8 kg</td></tr>
</table>

- 年間消費電力量は、「エネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法）」に基づき、型サイズや受信機の種類別の算定式により一般家庭での平均視聴時間（4.5 時間）を基準に算出した、1 年間に使用する電力量です。
- 区分名は、省エネ法でテレビに使用される表示素子、アスペクト比、画素数、受信可能な放送形態及び付加機能の有無等に基づき区分されたものです。
- 本機のメニュー画面や画面で表示されるフォントとして、株式会社リコーが製作したリコービットマップフォントを使用しています。

お手入れについて

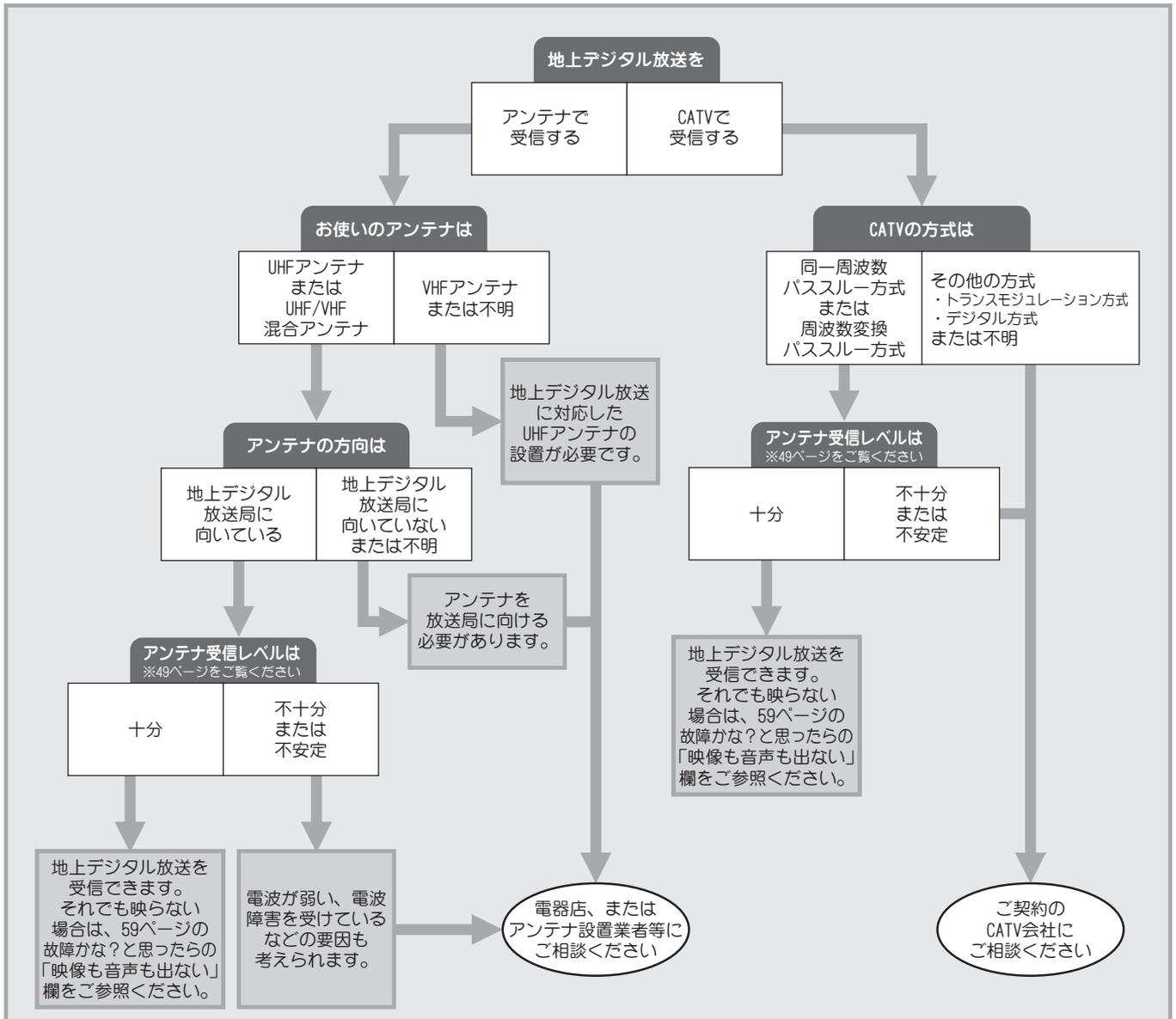
液晶ディスプレイパネルのお手入れのしかた

- お手入れの際は、必ず電源を切って画面をオフにし、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。
- 本機のディスプレイパネル表面は、やわらかい布（綿、ネル等）で軽く乾拭きしてください。
硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、パネルの表面にキズがつきますのでご注意ください。
- 汚れがひどい場合は、やわらかい布を軽く水で薄めた中性洗剤に湿らせ、そっと拭いてください。
（強くこすったりすると、パネルの表面にキズがつくおそれがありますのでご注意ください。）
- パネルの表面にほこりがついた場合は、市販の防塵用ブラシ（静電気除去ブラシ）をお使いください。
- パネルの保護のため、ほこりのついた布や洗剤、化学ぞうきんなどは使わないでください。
パネルの表面がはく離することがあります。

蛍光管について

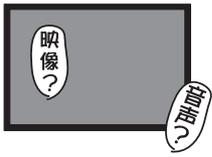
本機に使用している蛍光管には寿命があります。
画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、<ユニデンダイレクト>お客様センターへお電話いただくか、または<ユニデンダイレクト>ホームページよりお問い合わせください。

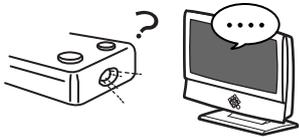
地上デジタル放送が受信できないときは

地上デジタル放送が正しく受信できない場合は、下記のフローチャートにしたがってお確かめください。
また、必要に応じて電器店、アンテナ設置業者、CATV会社等にお問い合わせください。

・ アンテナの設置や地上デジタル放送に対応したアンテナかどうかについて、詳しくは電器店やアンテナ設置業者等にご相談ください。
・ CATVをお使いの場合、詳しくは各CATV会社にご相談ください。
・ マンションなど集合住宅の場合、詳しくはお住まいの管理組合または管理会社等にご相談ください。
・ 地上デジタル放送は 現在の地上アナログ放送との混信を避けるため、当初は非常に小さい出力で送信されますので受信エリアが限定されます。
・ 受信障害のある環境では放送エリア内でも受信できないことがあります。
・ 専用のUHFアンテナ、デジタル放送対応のブースター・分配器などの機器が必要なことがあります。
・ 地上デジタル放送局からの送信出力が増大されたときは、アンテナやブースターなど受信設備の再調整や変更が必要になることがあります。
・ 本機では地上デジタル放送の電波の送出の変更に関する情報、周波数変更、新規の変更などを電波を通じて受信すると、「お知らせメッセージ」にメッセージが追加されます。それに合わせてチャンネルの再設定を行ってください。
・ 地上アナログ放送などの電波の送出の変更については、新聞やテレビなどでの告知にご注意ください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に次のことをもう一度お調べください。
次のことを調べても、なお異常があるときは、<ユニデンダイレクト>お客様センターへお電話いただくか、または<ユニデンダイレクト>ホームページよりお問い合わせください。
（☞裏表紙をご覧ください）

こんなときには…	ここをご確認ください	ページ
映像も音声も出ない	●電源コードが正しく接続されていますか？ ●電源スイッチはオンになっていますか？ ●リモコンまたは本体の電源ボタンを押しましたか？ ●アンテナは地上デジタル放送に対応していますか？ ●アンテナおよび各機器の接続は正しいですか？ ●各種設定は正しいですか？	21 21 28 19 18～25 43, 44
映像が出ない 外部入力映像が出ない	●明るさとコントラストは正しく調整されていますか？ ●ケーブルが正しく差し込まれているか確認してください。	43 24
音声が出ない	●音量調整が最小になっていませんか？ ●消音になっていませんか？ ●ヘッドフォンを差し込んだままになっていませんか？	28 28 38
色合いが悪い 色が薄い	●色合い、色の濃さは正しく調整されていますか？	43
画面が暗い	●明るさ調整が低い段階に設定されていませんか？ ●明るさとコントラストは正しく調整されていますか？ ●蛍光管の寿命が考えられます。	43 43 57
映像が横長や縦長になる	●自動ワイド切換が「切」になっていませんか？ 入力信号に合わせてワイドモードを切り換えてください。	36, 45

故障かな？と思ったら（つづき）

こんなときには…	ここをご確認ください	ページ
映像がモザイク状になる	●電波状態が悪い場合が考えられます。 ●アンテナは地上デジタル放送に対応していますか？	19 19
字幕が出ない	●字幕の設定が「切」になっていませんか？ ●字幕のある番組を視聴していますか？	52 33
リモコンが動作しない	●電池は正しい向きで入っていますか？ ●リモコンの電池寿命が考えられます。 ●蛍光灯の強い光がリモコン受光部に当たっていませんか？	17 17 17

●本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより、正常に動作しないことがあります。このようなときは一度電源プラグをコンセントから抜き、数分後、再度コンセントに差し込み、電源を入れてご使用ください。

エラーメッセージ

画面に以下のエラーメッセージが表示された場合は、放送を視聴できません。

メッセージ	内　容
放送休止中かアンテナに問題があるため 受信できません。	• 電波状況が悪いことが考えられます。アンテナケーブルが抜けていませんか？（18, 19 ページ）
受信できるチャンネルがありません。アンテナ接続を確認して自動チャンネル設定を行ってください。	• アンテナが正しく接続されていないまま、初期設定を行ったことが考えられます。アンテナ接続を確認して自動チャンネル設定を行ってください。（48 ページ）
B-CAS カードを挿入してください。	• B-CAS カードが正しく挿入されていないときに表示されます。B-CAS カードを正しく挿入してください。
B-CAS カードの交換が必要です。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください。 コード : ※※※※	• B-CAS カードの交換が必要なときに表示されます。 • B-CAS カードが壊れたり、異なる IC カードが挿入されているときに表示されます。 • B-CAS カードの交換が必要な場合には、 http://www.b-cas.co.jp/refer.html ㈱ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンターにお問い合わせください。
この B-CAS カードは使用できません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください。 コード : ※※※※	
この B-CAS カードは使用できません。 正しい B-CAS カードを挿入してください。 コード : EC01	
このB-CASカードではご覧になることができません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください。 コード : EC02	

ソフトウェアのダウンロード

ダウンロードについて

ダウンロード機能とは、本機のソフトウェアを最新の内容に書き換えて、機能の追加や改善を行うためのものです。本機は地上デジタル放送によるソフトウェアの自動ダウンロードに対応していますので、操作や設定を行うことなく常に最新版に更新されたソフトウェアでご使用いただけます。

■自動でダウンロードが行われるためには

- あらかじめ本機の電源を入れ、地上デジタル放送を数分間受信する必要があります。
  （本機がダウンロード情報を取得するためです。）
- ダウンロードは電源スタンバイ状態（電源ランプ赤点灯）のときだけ行われます。

■ダウンロードが正常に終了すると

- ダウンロード成功のお知らせが届きます。メニューから「お知らせ」を選択して確認します。
  （☞50 ページ）

■ソフトウェアのバージョンを確認するには

- メニューから「その他の設定」を選択して確認します。（☞53 ページ）

さくいん

英数

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ラ行

ワ行

最新の商品情報やサポート情報は、ホームページにてご覧いただけます。

http://www.uniden.jp/

安全に関するご注意

ご使用の前には取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。

- 水、湿気、ホコリ、油煙等の多い場所には設置しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- けがの原因となることがありますので、テレビは転倒防止の処置をしてください。
- テレビよりも小さな台には置かないでください。また、台の耐荷重量についても必ずご確認ください。

取扱説明書は、右記のホームページにてご覧いただけます。 **http://www.uniden.jp/support/manualdl.html**

愛情点検　ご使用のテレビの点検を！

〈熱、湿気、ホコリの影響や、使用度合によっては部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることがあります。〉

このような症状はありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、音や映像が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜き、必ず＜ユニデンダイレクト＞お客様センターにご相談ください。

保証書に関するお願い

- 保証書にはお買い上げ日をご記入の上、配送時の伝票と共に大切に保管してください。
- 保証期間・保証規定については保証書の内容をよくご確認ください。保証期間中でも有償修理になる場合があります。
- 液晶テレビの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。

注意事項

- 液晶テレビでは「ジー」という表示パネルの駆動音が聞こえる場合がありますが、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 液晶テレビは、微細な画素の集合で表示しています。ごく一部に画素が光らなかったり、常時点灯する画素などがあることがありますが、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ワイド画面テレビは、各種の画面モード切替機能を備えています。入力信号の映像比率と異なる画面モードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に違いが出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- ワイド画面テレビを営利目的または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店・ホテル等において、画面モード切替機能（パノラマモード）等を利用して表示や圧縮・引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますのでご注意ください。
- ライフルタイプやガン（銃）タイプのコントローラーを使用するシューティングゲームなどは、構造上本機では使用できないことがあります。また、ゲームによっては動きの速いシーンにおいて画面の遅延が気になる場合があります。詳しくはゲームおよびコントローラーの取扱説明書をご覧ください。
- ゲームの種類・内容によっては、画面が欠ける場合があります。
- 市販の学習リモコンに弊社のリモコン信号を学習させることにより、市販の学習リモコンから弊社の液晶テレビをご利用いただけます。
- 赤外線コードレスマイクやコードレスヘッドホンなどの赤外線通信機器と同時にご使用になられる場合は、これらの機器にノイズ等の障害を与えることがあります。
- テレビの配置状況によっては近隣のAMラジオ等にノイズ等の影響を与える場合があります。
- HDMIは新しいインターフェイスです。そのため、接続する機器によってはつながりにくかったり、電源の入切が必要になる場合があります。
  HDMIおよびHDMIロゴはHDMI LISENSING LLCの商標または登録商標です。
- 製品の色は印刷物ですので実際の色とは若干異なる場合があります。
- 製品の仕様およびデザインは、改善等のため予告無く変更する場合があります。
- お客様から弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確な対応のため、通話内容を記録・録音させていただくことがあります。
- ユニデン株式会社およびその関連会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や配送・修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。
- 電話受付時間は、諸般の事情により予告無く変更する場合があります。電話受付は、年末年始など特定の期間に休ませていただく場合があります。

デジタル放送への移行について

地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は2011年7月までに、BSアナログテレビ放送は2011年までに終了することが、国の法令によって定められています。

2000　2003　2006　2011

地上デジタルテレビ放送

地上アナログテレビ放送　2011/7までに終了

ＢＳデジタルテレビ放送

ＢＳアナログテレビ放送　2011までに終了

＜ユニデンダイレクト＞お客様センター

当社製品のご注文・お取り扱い方法など、ご不明な点は下記にご相談ください。

●商品のご注文　**0120-012-123**

●サポートダイヤル　**0120-20-20-70**

＜ユニデンダイレクト＞ホームページ　**http://www.uniden-direct.jp/**

TL19TX1　取扱説明書

発　行　日：2007年7月　第1版
ユニデン株式会社
〒104-8512 東京都中央区八丁堀2-12-7
http://www.uniden.co.jp/